

# 消 防 年 報

## 令和7年版



絵：浜三沢保育所 年長  
かろうじらいかさんの作品

### だいじょうぶ その油断が 火事のもと

防火標語：吉岡木小学校 6年1組  
さかた こはる  
坂田 琴春さんの作品

 住宅用火災警報器は、  
**10**年を目安に交換をしましょう！  
三沢市消防本部

三沢市消防本部防火ポスター

## 三沢市消防本部 (令和8年刊行)

# は し が き

この消防年報は、三沢市消防の現勢と令和7年中における消防諸般の状況を収録し、将来の消防対策の参考に供する目的を持って編纂したものであります。

本統計は令和8年4月をもって作成したもので、これによらないものについてはそれぞれ記載した年月日現在により作成しました。

令和8年4月

三沢市消防本部

# 目 次

三沢市の概要	1
三沢市消防の歩み	2
消防本部・署の組織機構	10
歴代消防長	11
歴代次長	13
歴代消防署長	14
消防庁舎等の概要	15
<b>【総務】</b>	
消防職員の階級別 勤続年数・年齢構成	16
研修派遣状況	17
消防予算(当初)の推移	18
消防吏員資格(免許)取得状況	19
<b>【警防】</b>	
災害等出場状況	20
消防車両等の概況	21
消防用資機材保有状況	22
消防水利の状況	23
消防相互応援協定状況	24
<b>【予防】</b>	
防火対象物状況	25
用途別同意処理状況	26
月別工事整備対象設備等着工届出受理状況	27
月別消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出受理状況	28
各種届出書等受理状況	29
予防査察実施状況(防火対象物)	30
予防査察実施状況(危険物施設)・甲種防火管理者講習受講状況	31
危険物施設の規模別設置状況	32
危険物施設数の状況・過去5年間の推移	33
危険物規制事務の取扱状況	34
女性防火クラブの状況・幼少年消防クラブの状況	35

## 【通信】

消防緊急通信指令施設の状況	36
覚知方法別受信状況・災害等問合せ状況	37
年間気象概況	38

## 【火災】

火災概況	39
火災発生状況	40
月別火災発生状況	41
出火原因別火災発生状況・時間帯別火災発生状況	42
過去5年間の火災発生状況	43
過去10年間の出火原因別火災発生状況	44
三沢市における主な火災記録	45

## 【救急】

救急業務の概要・署所別・事故種別救急活動状況	46
青森県ドクターヘリ要請状況・ドクターカー要請状況	47
月別・曜日別救急活動状況	48
年齢区分別搬送人員・傷病程度別搬送人員・収容時間別搬送人員	49
区域別救急活動状況	50
時間別出場件数	51
過去10年間の救急活動状況	52
救急隊員の行った応急処置等件数	53
救急救命士が行なった特定行為の状況	54
救命講習実施状況	55

## 【救助】

救助業務の概要	56
---------	----

## 【消防団】

消防団の組織機構	57
階級別消防団員数・消防団員の配置状況	58
在職年数別団員数・年齢別団員数・消防団員報酬	59
消防団員出動状況	60
消防団車両配置表	61
消防団屯所一覧	62

## 三沢市の概要

### ◎ 三沢市のあらまし

- 位 置 東経141度22分 北緯40度40分
- 面 積 119.39km<sup>2</sup>(東西 約11km 南北 約25km)
- 人 口 36,672人(令和8年3月31日現在)
- 人 口 密 度 307人(1平方キロメートル当たり)
- 世 帯 数 19,488世帯(令和8年3月31日現在)
- 地 勢

三沢市は本州の最北端である青森県の南東部に位置し、東は太平洋に臨み、西は小川原湖を隔て、東北町に接し、南はおいらせ町に接し、北は六ヶ所村の高瀬川の水流を境として、南北25km、東西11kmにわたる長方形の平坦地である。

また、米軍基地並びに航空自衛隊施設(約23.7平方キロメートル)が市街地中心部から西は、小川原湖、姉沼に接している。

- ◎ 市 制 施 行 昭和33年9月1日
- ◎ 消防本部設置 昭和32年4月1日
- ◎ 所 在 地 青森県三沢市大字三沢字堀口17番地36号

## 三沢市消防の歩み

寛永 13 年	南部藩士小比類巻掃部助、木崎野の野守となる。
明治 3 年	会津藩士松平容大、斗南藩を形成包含される。
明治 4 年	廃藩置県により三沢村は百石村に合併される。
明治 13 年	百石村から独立、村役場を浜三沢に置く。
明治 19 年	コレラ流行
明治 27 年	制令15号にて消防組規則公布
明治 29 年 6 月	大津波来襲、死者120名、流出家屋183戸
明治 35 年 5 月	三沢村長が各部落に火防組合を組織するように指示。火防組合が出来はじめる。
大正 13 年 4 月	三沢村消防組発足、第1部(浜三沢)、第2部(岡三沢)の2部制
7 月	三沢信用組合より市原式腕用ポンプ2号、3号各1台の寄贈を受ける。
昭和 元 年	大凶作(冷害三分作)
昭和 8 年 3 月	三陸大津波来襲、死者26名、流出家屋多数
昭和 9 年	大凶作
昭和 10 年 5 月	消防組第3部(四川目)設置、腕用ポンプ1台配備
6 月	消防組第4部(三川目)設置、腕用ポンプ1台配備
昭和 11 年 5 月	消防組第5部(織笠)設置、腕用ポンプ1台配備
6 月	消防組第6部(新町)設置、腕用ポンプ1台配備
昭和 14 年 4 月	警防団令公布、三沢村警防団となり1～6分団に改組された。
昭和 20 年 8 月	米軍グラマン機による空襲、死者2名、家屋・家畜等多数の被害を出した。
昭和 22 年 5 月	消防団令制定、三沢村消防団と改組された。
6 月	消防ポンプ自動車1台購入、消防団第6分団(新町)に配備
12 月	消防組織法公布
昭和 23 年 2 月	町制施行、六戸、下田及び浦野館村の一部を合併、大三沢町と改称
3 月	消防団第7分団(薬師)設置、腕用ポンプ1台配備
消防団第8分団(駅前)設置、腕用ポンプ1台配備	
7 月	消防法公布
昭和 24 年 4 月	消防団第9分団(六川目)設置、腕用ポンプ1台配備
昭和 25 年 4 月	消防団第10分団(中央町)設置、水槽付消防ポンプ自動車1台配備
10 月	都市計画区域を決定
消防団第11分団(谷地頭)設置、可搬式動力ポンプ1台配備	
11 月	消防ポンプ自動車1台を購入、消防団第1分団(浜三沢)に配備
12 月	消防ポンプ自動車1台を購入、消防団第7分団(薬師)に配備
昭和 27 年 4 月	水槽付消防ポンプ自動車1台を購入、消防団第2分団(岡三沢)に配備
昭和 29 年 11 月	消防ポンプ自動車1台を購入、消防団第4分団(三川目)に配備
昭和 30 年 2 月	大三沢町火災予防条例、同危険物取締条例公布
3 月	国家消防本部より竿頭授を授与された。
4 月	消防団第8分団(駅前)が廃止となり、淋代に消防団第8分団を設置。
11 月	消防団第12分団(根井)、第13分団(塩釜)を設置、可搬式動力ポンプ2台購入、配備
昭和 32 年 4 月	大三沢町消防本部、消防署を設置、消防職員4名を任命配置
6 月	消防職員14名採用、青森消防署へ教養派遣
10 月	消防庁舎新築、木造モルタル造。延面積429平方メートル 設置場所：大三沢町松園町二丁目1番地1
昭和 33 年 2 月	消防用短波無線電話装置、基地局1、移動局4基購入、消防署に配備
8 月	消防職員18名採用
9 月	市制施行、三沢市となる。三沢市消防本部、消防署、消防団と改称
昭和 36 年 5 月	三陸台風、農作物など3億円の損害
6 月	消防署に望楼設置(鈴木式高さ20m)
12 月	消防職員の定数49名に増員 消防ポンプ自動車(BS-Ⅱ型)1台購入、消防団第9分団(六川目)に配備

## 三沢市消防の歩み

昭和 36 年 12 月	可搬式動力ポンプ2台購入、消防団第3分団(四川目)及び第5分団(織笠)に配備
昭和 37 年 3 月	三沢市火災予防条例公布
昭和 40 年 6 月	天ヶ森射撃場で塩素ガスボンベ爆破、六ヶ所村南部に流れ込み農作物に大被害を与える。
昭和 41 年 1 月	三沢大火発生、14時14分頃中央町二丁目より出火 450棟焼失、罹災世帯828、損害額15億円強
	3 月 都市計画法による準防火地域の指定
昭和 42 年 1 月	無火災都市市民大会開催
昭和 43 年 3 月	消防団第13分団第2部(天ヶ森)を設置
	5 月 十勝沖地震発生、9時49分震度5、発生火災3件、死者1名、傷者62名、 全壊家屋676棟、土木、商工、農林水産関係に被害甚大、被害額53億7千万円
昭和 44 年 2 月	消防署車庫増築。鉄骨造、建築面積33平方メートル
	4 月 消防団第4分団第2部(鹿中)を設置
	6 月 都市計画法による用途地域指定
	11 月 消防ポンプ自動車(BS-I型:森田)1台購入、消防団第6分団(新町)に更新配備
	12 月 消防職員定数58名に増改正
昭和 45 年 4 月	救急業務開始、救急車1台購入、消防署に配備
	11 月 消防署車庫増築。鉄骨造、建築面積162平方メートル
昭和 46 年 4 月	消防団第3分団第2部(五川目)を設置
昭和 47 年 3 月	消防ポンプ自動車(BD-I型:森田)1台購入、消防団第10分団(中央町)に更新配備
	9 月 可搬式動力ポンプ積載車(トヨタ)6台購入 消防団第3分団(四川目)、第5分団(織笠)、第8分団(淋代)、第11分団(谷地頭)、第12分団(根井) 及び第13分団(塩釜)に配備
昭和 48 年 5 月	三沢市において青森県総合防災訓練が実施される。
昭和 49 年 3 月	消防ポンプ自動車(BD-I型:日機)1台購入、消防団第7分団(薬師)に更新配備
昭和 50 年 2 月	消防ポンプ自動車(BD-I型:モリタ)1台購入、消防団第3分団(四川目)に更新配備 消防ポンプ車1台を消防署から、消防団第13分団(塩釜)に配置替えする。
昭和 50 年 11 月	県共済農業協同組合連合会より救急車(3B型:日産)1台寄贈され、消防署に配備
昭和 52 年 4 月	三沢市立根井小学校少年消防クラブ、根井婦人消防協力隊が結成される。
	9 月 可搬式動力ポンプ(B2級:ラビット)2台購入、消防団第8分団(淋代)及び第12分団(根井)に更新配備
	11 月 消防超短波無線電話装置、基地局1、移動局2基、増設消防署に配備
昭和 53 年 3 月	消防団第1分団(浜三沢)屯所新築、木造平屋建104.34平方メートル
	8 月 可搬式動力ポンプ(B2級:トーハツ)2台購入、消防団第5分団(織笠)及び第11分団(谷地頭)に更新配備
昭和 54 年 2 月	消防ポンプ自動車(CD-II型:日機)1台購入、消防団第9分団(六川目)に更新配備
	8 月 可搬式動力ポンプ(B2級:シバウラ)2台購入、消防団第4分団2部及び第3分団2部に更新配備
	10 月 三沢市、六戸町において青森県総合防災訓練が実施される。
昭和 55 年 3 月	消防ポンプ自動車(CD-II型:日機)1台購入、消防署に配備 消防職員定数71名に増改正
	9 月 消防団第3分団(四川目)屯所新築、木造2階建、延面積95.23平方メートル
昭和 56 年 3 月	細谷、谷地頭、東岡三沢、根井(改称)婦人防火クラブ、各20名で結成される。 消防団第2分団(岡三沢)屯所新築、木造平屋建115.93平方メートル 消防職員定数101名に増改正
	4 月 消防団第14分団(消防団第13分団第2部天ヶ森)、消防団第15分団(消防団第4分団第2部鹿中)、 消防団第16分団(消防団第3分団第2部五川目)に昇格
	9 月 消防総合庁舎新築移転 (場所:三沢市大字三沢字堀口17番地内、庁舎延面積 2,465.58平方メートル) 三沢市農業協同組合より救急車1台が寄贈され、消防署に配備 小型動力ポンプ積載車1台購入、消防団第16分団に配備
	10 月 消防職員20名採用

## 三沢市消防の歩み

昭和 56 年 11 月	消防団第10分団(中央町)屯所新築 (場所:三沢市中央町1丁目5番地内、鉄骨、鉄筋コンクリート造、2階建延面積:482.55平方メートル)
昭和 57 年 2 月	小型動力ポンプ積載車1台購入、消防団第5分団(織笠)に更新配備 消防団第4分団(三川目)屯所新築。木造平屋建105.99平方メートル
9 月	(一社)日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車(1-A型:日機)1台寄贈される。
10 月	消防ポンプ自動車(CD-I型:森田)1台購入、消防署に配備
昭和 58 年 3 月	消防団第5分団(織笠)屯所新築、木造平屋建99.372平方メートル
昭和 59 年 2 月	(公財)日本消防協会より表彰旗を授与される。 消防職員定数96名に減改正
3 月	消防庁長官より表彰旗を授与される。 消防団第8分団(淋代)屯所新築、木造平屋建96.89平方メートル 消防団第11分団(谷地頭)屯所新築、木造平屋建95.23平方メートル 消防団第3分団(四川目)屯所増築(木造2階建、増築面積24.84平方メートル、延面積120.07平方メートル)
10 月	(一財)日本防火協会より軽可搬式動力ポンプ1台寄贈され、谷地頭婦人防火クラブに配備
11 月	救難兼防災パトロール車(トヨタランクル)1台購入、消防署に配備
昭和 60 年 3 月	消防団第12分団(根井)屯所新築、木造平屋建96.88平方メートル
10 月	(一財)日本防火協会より軽可搬式動力ポンプ3台寄贈され、根井婦人防火クラブ、細谷婦人防火クラブ、東岡三沢婦人防火クラブに配備
11 月	小型動力ポンプ積載車1台購入、消防団第12分団(根井)に更新配備 青森県南清掃(株)より救急車1台寄贈され、消防署に配備
昭和 61 年 1 月	消防団第6分団2部を(西古間木)設置
3 月	水槽付消防ポンプ自動車(水II型)1台購入、消防署に配備 普通消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、消防団第4分団(三川目)に更新配備 消防団第13分団(塩釜)屯所新築移転、木造平屋建97.71平方メートル 消防団第14分団(天ヶ森)屯所新築移転、木造平屋建83.64平方メートル
昭和 62 年 3 月	普通消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、消防団第6分団(新町)に更新配備 消防団第9分団(六川目)屯所新築、木造平屋建94.81平方メートル 消防団第17分団(6分団2部西古間木)に昇格 消防団第17分団(西古間木)屯所新築、木造平屋建131.66平方メートル
4 月	青森県消防学校講師として、職員1名派遣(3年)
6 月	(一財)日本防火協会より広報車(トヨタハイエース)1台寄贈され、消防署に配備
11 月	青森県救急医療システム運用開始
昭和 63 年 3 月	普通消防ポンプ自動車(CD-I型)1台購入、消防団第1分団に更新配備 消防団第6分団(新町)屯所新築、木造2階建95.23平方メートル(集会場と複合) 消防団第16分団(五川目)屯所新築、木造平屋建82.78平方メートル
4 月	防災行政無線システム更新し、運用開始
平成 元年 3 月	(一社)日本自動車工業会より救急車(2B型:トヨタ)1台寄贈され、消防署に配備 化学消防ポンプ自動車(A2III型:森田)1台購入、消防署に配備 消防団第15分団(鹿中)屯所新築、木造平屋建85.29平方メートル
12 月	(株)青森テレビより救急車(2B型:日産)1台寄贈され、消防署に配備 小型動力ポンプ自動車(B2級:トーハツ)1台購入、消防団第12分団(根井)に更新配備
平成 2 年 3 月	消防団第7分団(薬師)屯所新築、木造2階建99.372平方メートル(集会場と複合)
7 月	第10回全国豊かな海づくり大会が天皇、皇后両陛下をお迎えし、三沢漁港にて開催。
8 月	薬師婦人防火クラブ23名で結成される。
11 月	幼年消防クラブ(松園保育園77名、美野原保育園45名、浜三沢保育所40名)結成される。
平成 3 年 3 月	普通消防ポンプ自動車(CD-I型:日本ドライケミカル)1台購入、消防団第13分団(塩釜)に更新配備
4 月	消防署中央分署、古間木出張所を設置 消防本部に警防課を新設、併せて庶務課を総務課に改称

## 三沢市消防の歩み

平成 3 年	9 月	台風19号襲来。損害額約6億8百29万円
	12 月	第1回消防のつどいを開催(消防団主催)
平成 4 年	2 月	小型動力ポンプ付積載車1台購入、消防団第5分団(織笠)に更新配備
	3 月	普通消防ポンプ自動車(CD-I型4WD:森田)1台購入、消防団第17分団(古間木)に更新配備 救助工作車(II型・日機)1台購入、消防署に配備 小型動力ポンプ付水槽車(II型:森田)1台購入、中央分署に配備
	4 月	青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣
	6 月	救急1号車に高度資器材9項目を購入配備 消防職員定数114名に増改正
	7 月	三沢市消防団旗1旗購入、消防団本部に更新配備
	8 月	小型動力ポンプ積載車(トヨタ)1台購入、消防団本部に配備
	9 月	三沢漁港にて平成4年度青森県総合防災訓練を開催する。 (一社)日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈される。
	10 月	県内初の女性消防吏員1名採用
	12 月	医療法人聖心会より指揮車(マツダ)1台が寄贈され、消防本部に配備
平成 5 年	2 月	消防用無線更新整備(基地局2、移動局2) 指令装置2基設置(北分署、古間木出張所)
	3 月	古間木出張所救急車庫新築(木造平屋建 41.4㎡) 北分署新築(木造2階建 294.49㎡) 救急2号車に高度資器材9項目購入配備 小型動力ポンプ付水槽車(II型・森田)1台購入、消防署に配備
	4 月	女性消防吏員1名採用 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年) 青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣 松園幼稚園幼年消防クラブ90名で結成される。
平成 6 年	3 月	高規格救急自動車(トヨタ)1台及び高度救急資器材(12項目)購入、消防署に更新配備 消防ポンプ自動車(CD-I型4WD:森田)1台購入。消防団第7分団(薬師)に更新配備
	4 月	救急救命士が誕生 青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣 (公財)日本消防協会より広報車(トヨタ)1台が寄贈される。
	8 月	女性消防吏員(救急救命士)1名採用
	11 月	青森県防火の集い三沢大会開催(三沢市公会堂)
	12 月	消防職員定数110名に減改正 12月28日21時19分、三陸はるか沖地震発生 震度6 重症2名、軽症25名、住家被害842棟、被害総額16億7千万円
平成 7 年	1 月	1月17日5時46分、阪神淡路大震災発生
	2 月	小型動力ポンプ付積載車(三菱、4WD)1台購入。消防団第14分団(天ヶ森)に更新配備
	4 月	青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年) 青森県防災ヘリコプター就航。三沢市から隊員1名派遣(2年)
平成 8 年	2 月	消防団第3分団、四川目から大津に新築移転 広報車2台を新規購入、消防本部へ配備
	3 月	消防ポンプ自動車(CD-I型4WD:森田)1台購入。消防団第3分団(大津)に更新配備 災害対応特殊救急自動車(トヨタ4WD)及び高度救命処置用資器材購入、北分署に更新配備
	4 月	青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣
平成 9 年	2 月	空気充填機1台、エアータント1基購入整備
	3 月	小型動力ポンプ付積載車(三菱、4WD)1台購入。消防団第16分団(五川目)に更新配備
	4 月	青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年)

## 三沢市消防の歩み

平成 9 年	4 月	青森県防災航空センターへ隊員1名派遣(2年)
	6 月	(一社)日本損害保険協会の共催による「防災講演会」を開催。
	10 月	第13回全国婦人消防操法大会「薬師婦人消防隊」出場
平成 10 年	3 月	高規格救急自動車(トヨタ、4WD)及び高度救急処置用資機材購入。古間木出張所に更新配備 消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)更新整備 消防用無線基地局3基更新整備
	4 月	青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣
	6 月	消防職員定数120名に増改正
	7 月	日本消防協会より1級軽可搬式消防ポンプ付軽自動車及び救急救護資機材一式寄贈される。
	12 月	資機材搬送車(いすゞ、クレーン付)新規購入、消防署に配置
	平成 11 年	3 月
4 月		青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年) 青森県防災航空センターへ隊員1名派遣(2年)
6 月		消防団車積無線機整備(全消防団車)
12 月		小型動力ポンプ付積載車を購入、消防団第11分団(谷地頭)に更新配備
平成 12 年		1 月
	4 月	青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣
	9 月	平成12年度青森県総合防災訓練が当市三沢漁港を主会場に行われた。
	10 月	消防団第6分団(新町)屯所、複合から単独となる。
	12 月	指揮車(トヨタ、ランドクルーザー)1台購入、消防署に更新配備
平成 13 年	3 月	消防ポンプ自動車(CD-I型:モリタ、4WD)1台購入、消防団第9分団(六川目)に更新配備 全国共済農業協同組合連合会より、普通救急自動車(2B型:日産)1台寄贈され、消防署に配置
	4 月	消防職員5名採用 規則、規程の改正に伴い警防課内通信指令室を通信指令課に昇格 青森県総務部消防防災課へ研修生1名派遣 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年) 青森県防災航空センターへ隊員1名派遣(2年)
	10 月	(一財)日本宝くじ協会より消火・通報訓練指導車(マツダ)1台寄贈され、消防本部に配備
	11 月	小型動力ポンプ付積載車(B-2級:三菱4WD)1台購入、消防団第8分団(淋代)に更新配備
	平成 14 年	4 月
6 月		東北地区予防・広報講習会開催(きざん三沢)
9 月		三沢市消防史編さん委員会発足
平成 15 年	2 月	第5回アジア冬季競技大会青森2003開催
	3 月	水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型:日本機械)1台購入、中央分署に更新配備 はしご付消防自動車(30m級:モリタ)1台購入、消防署に更新配備
	4 月	青森県総務部防災消防課へ研修生1名派遣 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年) 青森県防災航空センターへ隊員1名派遣(3年)
	11 月	青森県防火の集い三沢大会開催(三沢市公会堂)
平成 16 年	2 月	小型動力ポンプ付積載車(B-2級:三菱4WD)を購入、消防団第15分団(鹿中)に更新配備
	4 月	消防職員4名採用 青森県総務部防災消防課へ研修生1名派遣
平成 17 年	1 月	(一財)日本防火協会より鼓笛隊楽器セットが助成され松園幼稚園に配備
	2 月	指揮広報車(日産:4WD 8人乗)1台購入、消防団本部に更新配備
	3 月	消防ポンプ自動車(CD-I型:モリタ)1台購入、消防団第2分団(岡三沢)に更新配備

## 三沢市消防の歩み

平成 17 年	4 月	消防職員3名採用 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年) 交替制勤務の3部勤務体制が試行実施される。
平成 18 年	1 月	(公財)日本消防協会より薬師婦人防火クラブにD-1級軽可搬消防ポンプとCPR訓練人形、AEDトレーナーが助成される。
	3 月	消防ポンプ自動車(CD-I型:モリタ)1台購入、消防団第4分団(三川目)に更新配備 広報車(三菱:軽自動車4WD)2台購入、消防本部に更新配備
	4 月	青森県防災航空センターに隊員1名派遣(3年) 根井小学校廃校 根井小学校少年消防クラブから根井・朝日少年消防クラブに名称変更
	12 月	(一財)救急振興財団からCPR訓練人形、AEDトレーナーが寄贈される。
平成 19 年	1 月	(公財)日本消防協会から三沢市幼少年婦人防火委員会に防火広報用視聴覚資機材が助成
	3 月	支援車(トヨタハイエース 4WD)1台購入、消防本部に更新配備
	4 月	消防職員2名採用 消防職員定数116名へ減改正 青森県消防学校へ講師1名派遣(2年)
	11 月	(公財)日本消防協会から三沢市幼少年婦人防火委員会へ防火防災訓練用資機材が助成
平成 20 年	2 月	空気充填機1台、救助用エアータント1式更新整備
	3 月	消防本部第3車庫建設(用地面積:658.09㎡、延床面積:164.28㎡) 高規格救急自動車(トヨタ・4WD)2台及び高度救命処置用資器材2式購入 消防署及び消防署北分署に更新配備
	4 月	消防職員1名採用 3部勤務体制が正式実施される。 消防本部組織改革 総務課及び警防課を統合し、管理課とする。
平成 21 年	3 月	化学消防ポンプ自動車Ⅱ型1台、消防用支援車1台購入、消防署に更新配備 消防ポンプ自動車(CD-I型:日本機械)2台購入 消防団第1分団(浜三沢)、消防団第6分団(新町)に更新配備 小型動力ポンプ付積載車(いすゞ:4WD、B-2級)2台購入 消防団第5分団(織笠)及び第12分団(根井)に更新配備 消防訓練塔建設(鉄骨造3階建・3棟、用地面積:2,711.70㎡) 消防団第16分団、五川目から前平に集会場と複合で新築移転(鉄筋コンクリート平屋建 延床面積96.15㎡)
	4 月	消防職員2名採用 青森県防災航空センターへ隊員1名派遣(3年)
	12 月	高度救命処置用シミュレーター人形1体購入
平成 22 年	1 月	消防総合庁舎車庫換気設備整備 谷地頭婦人防火クラブ解散
	4 月	消防職員3名採用 消防職員定数110名へ減改正
	11 月	光華保育園幼年消防クラブ20名で結成される。
	12 月	消防団第14分団、天ヶ森から新森に新築移転(木造平屋建 延床面積 90.80㎡)
平成 23 年	3 月	3月11日14時46分、東日本大震災発生 三沢市震度4 高さ7.4mの津波来襲 【三沢市被害状況】※青森県総務部防災消防課調べ(平成23年3月9日) 人的被害:死者2名、負傷者(軽傷)1名 計3名 建物被害:住家被害79棟(全壊17棟、半壊22棟、一部破損40棟) 被害金額 70,537千円 非住家被害104棟(全壊79棟、半壊25棟) 被害金額 78,142千円
	4 月	青森県総務部防災消防課へ研修生1名派遣
	8 月	(一財)救急振興財団からCPR訓練人形、AEDトレーナーが寄贈される。
平成 24 年	3 月	高規格救急自動車(トヨタ・4WD)1台及び高度救命処置用資器材購入、消防署古間木出張所に更新配備 救助工作車(Ⅱ型・モリタ)1台購入、消防署に更新配備 消防ポンプ自動車(CD-I型:モリタ)1台購入、消防団第10分団(中央町)に更新配備

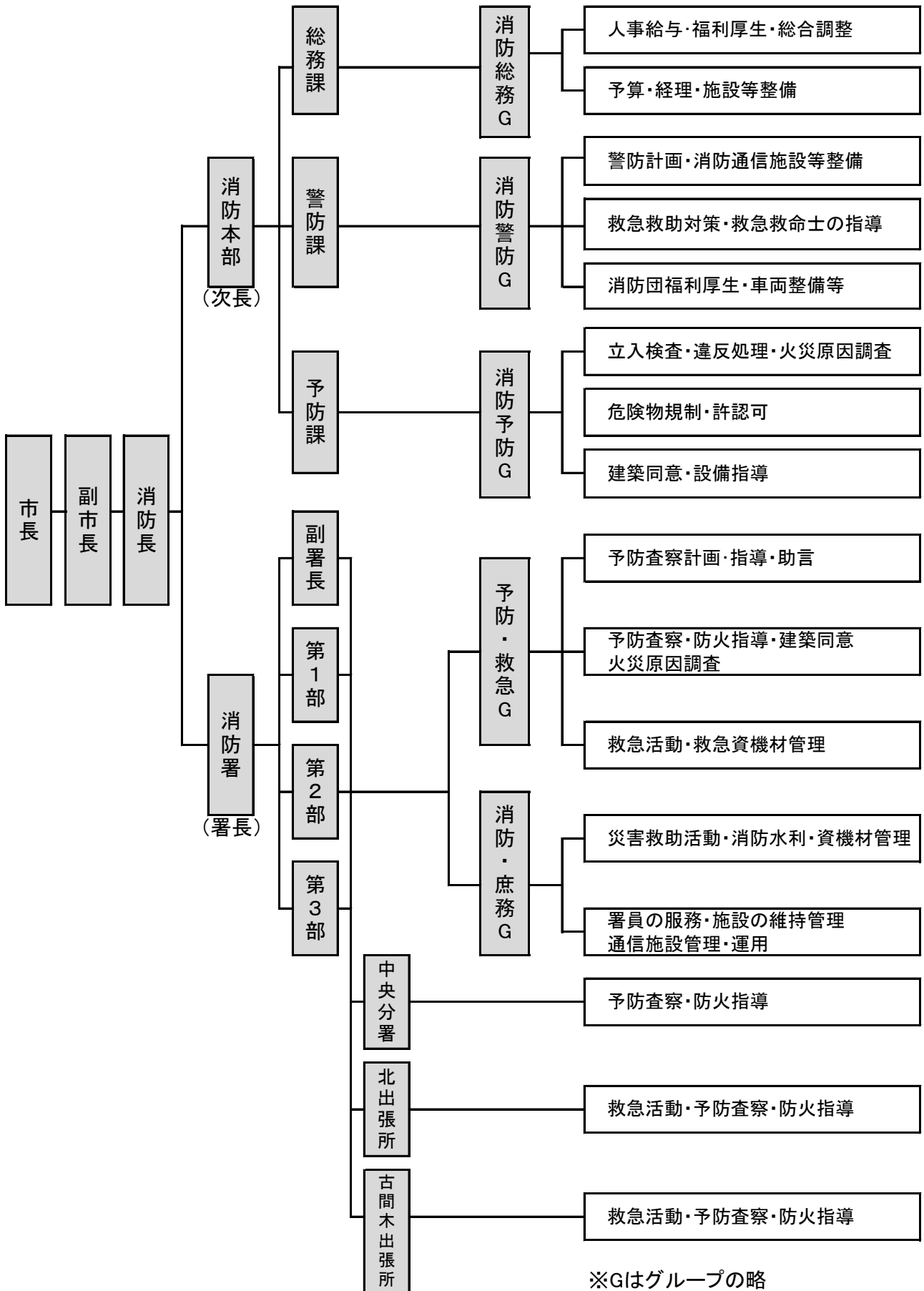
## 三沢市消防の歩み

平成 24 年	4 月	青森県総務部防災消防課へ研修生1名派遣 青森県航空防災センターへ1名派遣(3年) 消防職員1名採用
平成 25 年	3 月	小型動力ポンプ付積載車(いすゞ4WD、B-2級)購入、消防団第14分団(新森)に更新配備 上十三地域4消防本部消防通信指令事務協議会設置
	4 月	消防職員3名採用
	8 月	(一財)自治総合センターから松園保育園幼年消防クラブに幼年消防用活動資器材が助成
	10 月	平成25年度「全国消防長会東北支部警防実務研究会」が76消防本部、280人の出席者のもと、三沢市(きざん三沢)において開催される。
	11 月	『青森県防火の集い 三沢大会』が県内で火災予防運動を進める防火クラブ員及び消防関係者など約700人が参加し、三沢市公会堂大ホールで開催される。
	12 月	(株)シパタ医理科からCPR訓練人形(成人、乳児)2体寄贈される。
平成 26 年	3 月	水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型:モリタ)1台購入、消防署北分署に更新配備 普通消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型4WD:モリタ)1台購入、消防団第13分団(塩釜)に更新配備 総務省消防庁より、小型動力ポンプ付積載車(いすゞ4WD、B-2級)を消防団第16分団(前平)に更新配備 総務省消防庁の無償貸付により、消防団拠点資器材を消防団本部に配備する。 災害活動拠点となる消防総合庁舎の機能維持等を目的として、平成25年度青森県公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業費補助金を活用し、太陽光発電システム及び風力発電システム等を整備する。
	4 月	消防職員3名採用 消防署北分署を消防署北出張所に名称変更する。
	9 月	(一財)救急振興財団からCPR訓練人形、AEDトレーナーが寄贈される。
平成 27 年	2 月	指揮広報車(ホンダ:ステップワゴン4WD、8人乗り)1台購入、消防団本部へ更新配備
	4 月	消防職員3名採用 消防本部組織の一部改革を行い、警防課を新設、通信指令課を廃止し、管理課を総務課とする。 青森県航空防災センターへ1名派遣(3年)
	12 月	上十三消防指令センター仮運用、職員4名派遣
平成 28 年	2 月	広報車(ホンダ:軽自動車4WD)2台購入、消防本部に更新配備
	3 月	高規格救急自動車(トヨタ・4WD)1台及び高度救命処置用資器材購入、消防署に更新配備 小型動力ポンプ付水槽車(積載水10000ℓ:モリタ)1台購入、消防署中央分署に更新配備 普通消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台購入、消防団第17分団に更新配備
	4 月	上十三消防指令センター運用開始(職員5名派遣) 消防職員3名採用
	9 月	(一財)自治総合センターから防火防災訓練用資器材(煙体験用資機材)が助成
平成 29 年	3 月	小型動力ポンプ付水槽車(積載水10000ℓ:モリタ)1台購入、消防署に更新配備
	4 月	消防職員2名採用 青森県防災危機管理局消防保安課へ研修生1名派遣
	12 月	ビデオ喉頭鏡3式と高度救命処置用シミュレーター人形1体購入
平成 30 年	3 月	人員搬送車(29人乗りマイクロバス)購入、消防署に更新配備 高規格救急自動車(トヨタ・4WD)1台及び高度救命処置用資器材購入、消防署北出張所に更新配備
	4 月	消防職員4名採用 青森県危機管理局防災危機管理課へ研修生1名派遣 青森県航空防災センターへ1名派遣(3年) 上十三消防指令センター派遣職員5名(2名派遣者交代)
平成 31 年	3 月	小型動力ポンプ付積載車(いすゞ4WD、B-2級)購入、消防団第8分団(淋代)に更新配備
	4 月	消防職員2名採用 青森県危機管理局消防保安課へ研修生1名派遣 上十三消防指令センター派遣職員5名(2名派遣者交代)
令和 元 年	11 月	(一財)救急振興財団から救急普及啓発広報車1台が寄贈され、消防署に配備 (一財)自治総合センターから防火防災訓練用資器材(心肺蘇生訓練用マネキンセット)が助成

## 三沢市消防の歩み

令和 2 年	2 月	水難救助艇(FRP複合艇)及び、水中スピーカー等更新
	3 月	小型動力ポンプ付積載車(いすゞ4WD、B-2級)購入、消防団第11分団(谷地頭)に更新配備
	4 月	消防職員4名採用 青森県危機管理局防災危機管理課へ研修生1名派遣 上十三消防指令センター派遣職員5名(3名派遣者交代)
	10 月	三沢市立第三中学校防災消防クラブ50名で結成される。
令和 3 年	3 月	新型コロナウイルス感染症対策資器材 陰圧アイソレーター4式、自動心臓マッサージシステム1式購入
	4 月	消防職員4名採用(うち女性1名) 青森県危機管理局消防保安課へ研修生1名派遣 青森県航空防災センターへ1名派遣(3年) 上十三消防指令センター派遣職員5名(2名派遣者交代) 婦人防火クラブから女性防火クラブへ名称変更
	9 月	消防総合庁舎へ女性職員用仮眠室2室(6名分)を整備
	10 月	おおぞらっ子消防・防災クラブ86名で結成される。
令和 4 年	2 月	普通消防ポンプ自動車(CD- I 型:モリタ)1台購入、消防団第7分団に更新配備
	3 月	水槽付消防ポンプ自動車(II型:モリタ)1台購入。消防署中央分署に更新配備 高規格救急自動車(日産・4WD)1台及び高度救命処置用資器材購入、消防署古間木出張所に更新配備 新型コロナウイルス感染症対策資器材 オゾン発生装置12台、除細動器1式購入
	4 月	消防職員5名採用(うち女性1名) 上十三消防指令センター派遣職員5名(3名派遣者交代)
	12 月	消防団第1分団、横沢から園沢に新築移転(木造平屋建 延床面積99.38㎡)
令和 5 年	2 月	指揮車(トヨタ、ハイエース)1台購入、消防署に更新配備
	4 月	消防職員5名採用(うち女性1名) 上十三消防指令センター派遣職員5名(3名派遣者交代)
	10 月	消防ポンプ自動車(CD- I 型:モリタ)1台購入。消防団第3分団に更新配備
令和 6 年	3 月	水槽付消防ポンプ自動車(II型:モリタ)1台購入。消防署古間木出張所に更新配備
	4 月	消防職員5名採用(うち女性1名) 青森県航空防災センターへ1名派遣(3年) 上十三消防指令センター派遣職員5名(3名派遣者交代)
	11 月	消防団第6分団屯所及び車両が放火により焼失
	12 月	総務省消防庁より、普通消防ポンプ自動車(CD- I 型:日本機械)を消防団第6分団(新町)に更新配備 北出張所、仮眠室等改修工事(仮眠室個室化)
令和 7 年	3 月	指揮広報車(ホンダ、ステップワゴン)1台購入。本部に更新配備。 高規格救急自動車(トヨタ・4WD)1台及び高度救命処置用資器材購入、消防署古間木出張所に更新配備 消防団第6分団、仮設屯所及び仮設車庫設置(鉄骨平屋建 延床面積32.74㎡)
	4 月	消防職員7名採用 青森県危機管理局消防保安課へ研修生1名派遣 上十三消防指令センター派遣職員5名(2名派遣者交代)
令和 8	2 月	市内公共施設に設置しているAED、48台を更新整備
	3 月	高規格救急自動車(トヨタ・4WD)1台及び高度救命処置用資器材購入、消防署に更新配備
	4 月	消防職員6名採用(うち女性1名) 青森県危機管理局消防保安課へ研修生1名派遣 上十三消防指令センター派遣職員5名(2名派遣者交代) 職員の給与に関する条例の一部を改正し、職制を見直す

# 消防本部・署の組織機構



## 歴代消防長

### ◎ 消防長

	氏 名	就 任 年 月 日	在職年数
初代	小 比 類 卷 金 作	昭 和 32 年 5 月 1 日	2 年
2代	小 比 類 卷 金 作	昭 和 34 年 10 月 21 日	5 年
3代	上 平 茂	昭 和 39 年 10 月 14 日	6 年 10 ヶ月
4代	中 岫 正 一	昭 和 46 年 8 月 1 日	2 年 8 ヶ月
5代	高 橋 新 太 郎	昭 和 49 年 4 月 1 日	5 年 7 ヶ月
6代	石 原 義 男	昭 和 55 年 3 月 1 日	7 年 1 ヶ月
7代	堀 武	昭 和 62 年 4 月 1 日	4 年
8代	内 野 慶 三	平 成 3 年 4 月 1 日	1 年
9代	荒 井 睦 雄	平 成 4 年 4 月 1 日	1 年
10代	黒 田 進 二	平 成 5 年 4 月 1 日	3 年
11代	栗 原 隆 成	平 成 8 年 4 月 1 日	1 年
12代	遠 藤 義 和	平 成 9 年 4 月 1 日	1 年
13代	織 笠 重 作	平 成 10 年 4 月 1 日	1 年
14代	馬 場 一 夫	平 成 11 年 4 月 1 日	2 年
15代	野 々 宮 壽 喜	平 成 13 年 4 月 1 日	1 年
16代	種 市 政 志	平 成 14 年 4 月 1 日	2 年
17代	畑 山 義 隆	平 成 16 年 4 月 1 日	1 年
18代	田 面 木 郁 男	平 成 17 年 4 月 1 日	2 年 7 ヶ月
19代	小 比 類 卷 正 雄	平 成 19 年 11 月 1 日	1 年 5 ヶ月
20代	糸 井 健 二	平 成 21 年 4 月 1 日	1 年
21代	月 館 孝	平 成 22 年 4 月 1 日	2 年
22代	田 村 斎	平 成 24 年 4 月 1 日	2 年
23代	葛 西 順 一	平 成 26 年 4 月 1 日	2 年
24代	田 頭 覚	平 成 28 年 4 月 1 日	1 年
25代	吉 田 武 雄	平 成 29 年 4 月 1 日	1 年

## 歴代消防長

### ◎ 消防長

26代	山 内 修 一	平成30年 4月 1日	2年
27代	山 本 剛 志	令和 2年 4月 1日	1年
28代	斗 米 義 一	令和 3年 4月 1日	1年
29代	浅 野 一 雄	令和 4年 4月 1日	1年
30代	高 田 義 一	令和 5年 4月 1日	2年
31代	田 中 誠	令和 7年 4月 1日	1年
32代	門 上 康 人	令和 8年 4月 1日	在職中

## 歴代次長

### ◎ 次 長

	氏 名	就 任 年 月 日	在職年数
初代	石 原 義 男	昭 和 48 年 8 月 1 日	4年8ヶ月
2代	石 原 義 男	昭 和 53 年 7 月 1 日	1年9ヶ月
3代	高 橋 堅 次	昭 和 55 年 4 月 1 日	4年
4代	藤 元 亀 栄	昭 和 59 年 4 月 1 日	1年
5代	堀 武	昭 和 60 年 4 月 1 日	2年
6代	出 戸 勝 雄	昭 和 62 年 4 月 1 日	3年
7代	古 田 三 三	平 成 2 年 4 月 1 日	2年
8代	富 田 哲 雄	平 成 4 年 4 月 1 日	6年
9代	佐 々 木 好 夫	平 成 10 年 4 月 1 日	1年
10代	坂 本 輝 男	平 成 11 年 4 月 1 日	3年
11代	小 比 類 卷 正 雄	平 成 14 年 4 月 1 日	5年7ヶ月
12代	一 戸 実	平 成 20 年 4 月 1 日	2年
13代	田 村 斎	平 成 22 年 4 月 1 日	2年
14代	葛 西 順 一	平 成 24 年 4 月 1 日	2年
15代	吉 田 武 雄	平 成 26 年 4 月 1 日	3年
16代	山 内 修 一	平 成 29 年 4 月 1 日	1年
17代	浪 岡 昭 治	平 成 30 年 4 月 1 日	3年
18代	浅 野 一 雄	令 和 3 年 4 月 1 日	1年
19代	高 田 義 一	令 和 4 年 4 月 1 日	1年
20代	門 上 康 人	令 和 5 年 4 月 1 日	3年
21代	河 村 和 重	令 和 8 年 4 月 1 日	在職中

## 歴代消防署長

### ◎ 消防署長

	氏 名	就 任 年 月 日	在職年数
初代	高 橋 新 太 郎	昭 和 32 年 4 月 1 日	3 年
2代	角 金 作	昭 和 35 年 4 月 15 日	5 年
3代	石 原 義 男	昭 和 40 年 10 月 1 日	11 年 4 ヶ月
4代	藤 元 亀 栄	昭 和 55 年 3 月 3 日	4 年 1 ヶ月
5代	内 野 慶 三	昭 和 59 年 4 月 1 日	6 年
6代	栗 原 隆 成	平 成 3 年 4 月 1 日	5 年
7代	法 花 堂 奨	平 成 8 年 4 月 1 日	1 年
8代	坂 岡 清 松	平 成 9 年 4 月 1 日	2 年
9代	小 比 類 卷 正 雄	平 成 11 年 4 月 1 日	3 年
10代	根 岸 優 悦	平 成 14 年 4 月 1 日	3 年
11代	富 田 徹	平 成 17 年 4 月 1 日	4 年
12代	角 石 二 郎	平 成 21 年 4 月 1 日	1 年
13代	野 々 宮 正 人	平 成 22 年 4 月 1 日	3 年
14代	田 頭 覚	平 成 25 年 4 月 1 日	3 年
15代	宮 古 秀 雄	平 成 28 年 4 月 1 日	1 年
16代	浪 岡 昭 治	平 成 29 年 4 月 1 日	1 年
17代	富 田 秀 雄	平 成 30 年 4 月 1 日	2 年
18代	斗 米 義 一	令 和 2 年 4 月 1 日	1 年
19代	大 久 保 晃	令 和 3 年 4 月 1 日	1 年
20代	宮 古 勉	令 和 4 年 4 月 1 日	1 年
21代	河 村 和 重	令 和 5 年 4 月 1 日	3 年
22代	小 田 島 明 成	令 和 8 年 4 月 1 日	在職中

## 消防庁舎等の概要

### ○ 消防庁舎

区分	所在地	庁舎の構造	竣工年月日
本部・署	大字三沢字堀口17-36	敷地面積 3,619.00㎡ 本庁舎 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 床面積 2,225.58㎡	昭和56年9月30日
		第2車庫 鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建 床面積 195.00㎡	
	大字三沢字堀口17-139	敷地面積 657.00㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建 床面積 164.28㎡	平成20年3月21日
	大字三沢字上屋敷163-8	敷地面積 2,711.00㎡ 鉄骨造3階建 3棟 床面積 373.42㎡	平成21年3月27日
中央分署	中央町一丁目5-1	敷地面積 663.78㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造2階建 床面積 482.55㎡	昭和56年11月27日
北出張所	六川目五丁目1341-1	敷地面積 786.53㎡ 木造2階建 床面積 294.49㎡	平成5年2月24日
古間木出張所	古間木二丁目180-3	敷地面積 950.00㎡ 木造平屋建 床面積 131.66㎡	昭和62年3月26日

### ○ 消防車両等

区分 所属	水槽付消防ポンプ車	消防ポンプ車	小型動力ポンプ付積載車	化学消防ポンプ車	小型動力ポンプ付水槽車	はしご付消防ポンプ車	救助工作車	高規格救急自動車	非常用救急自動車	資機材搬送車	人員搬送車	指揮車	広報車	支援車	救急指導車	事務連絡車	合計
	消防本部												1	2			1
消防署	5			1	2	1	1	3	1	1	1	1		1	1		19
消防団		10	7									1					18
計	5	10	7	1	2	1	1	3	1	1	1	3	2	1	1	1	41

## 消防職員の階級別 勤続年数・年齢構成

階級 勤続年数	消防吏員							合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
5年未満						3 (1)	21 (2)	24 (3)
5年～9年					7	6	2	15
10年～14年				6	2			8
15年～19年				7				7
20年～24年				7				7
25年～29年			6	16				22
30年～34年		4	12 (1)	4				20 (1)
35年以上	1	3	3					7
計	1	7	21 (1)	40	9	9 (1)	23 (2)	110 (4)

※女性吏員は内数として( )内に示す。

階級 年齢構成	消防吏員							合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
20歳未満							4	4
20歳～24歳							16 (2)	16 (2)
25歳～29歳					2	8 (1)	3	13 (1)
30歳～34歳				1	6	1		8
35歳～39歳				6	1			7
40歳～44歳				10				10
45歳～49歳				9				9
50歳～54歳			12	13				25
55歳以上	1	7	9 (1)	1				18 (1)
計	1	7	21 (1)	40	9	9 (1)	23 (2)	110 (4)

※女性吏員は内数として( )内に示す。

## 研修派遣状況

種 別		年度別																計			
		昭和32年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	令和7年度	
消防 大学 校	新任消防長・学校長科		2	1																3	
	上級幹部科		5																		5
	本科		8																		8
	幹部科		10								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	19
	新任教官科		1																		1
	救急科		2																		2
	救助科		6					1					1								8
	予防科		6	1		1				1											9
	警防科		4						1						1						6
	火災調査科		1		1		1				1										4
	危険物科				1																1
青森 県 消防 学校	初任教育		118	3		1	2	3	3	2	2	4	2	3	4	5	3	5	7	167	
	幹部 教養	中級幹部科		26							2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	41
		初級幹部科		17																	17
	専 科 教 養	警防科		29							2		2		1	1	1	1	1	1	39
		予防科 (査察科)		28	1	1	1	1		2		1		1	1		1	1	1	1	41
		危険物科		1						2		1		1				1			6
		救急科 (標準課程)		101	3	3	3	3	4	4	3	2	3	1	2	3	4	2	3	5	149
		救急科 (救急Ⅱ課程)		32																	32
		救助科		40	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1		1	1	1	1	1	57
		火災調査科		11	1	1	1	1	2		1		2	1	1	1	1	1	1	1	27
		特殊災害科										2		2	2		1		1		8
気管挿管			13																	13	
救急救命士			23	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1		1	1	1	37	
指導救命士研修									1	1	1				1	1	1		6		
気管挿管実習		10	1	1		3	1	2	2	2	1	1	1	2		2	2	2	33		
薬剤投与追加講習		4	1	3	3	3													14		
処置拡大2行為追加講習							10	10	2										22		
計		498	14	13	12	16	24	28	18	17	16	15	15	16	17	16	19	21	775		

## 消防予算（当初）の推移

(単位:千円)

款	項	目	節	令和6年度	令和7年度	令和8年度
一般会計				23,470,000	24,798,000	26,921,000
9	消防費			1,068,789	1,146,111	1,169,971
	1	消防費		1,068,789	1,146,111	1,169,971
		1	常備消防費	955,339	988,945	1,055,460
			1 報 酬	897	1,421	1,516
			2 給 料	422,159	442,232	467,260
			3 職 員 手 当 等	323,958	339,168	361,436
			4 共 済 費	138,721	144,036	156,288
			7 報 償 費	239	239	436
			8 旅 費	5,049	5,599	7,173
			10 需 用 費	26,532	27,197	26,871
			11 役 務 費	6,522	5,843	6,305
			12 委 託 料	6,267	5,521	6,074
			13 使用料及び賃借料	1,275	1,790	1,461
			15 原 材 料 費	400	400	400
			17 備 品 購 入 費	8,488	8,575	12,071
			18 負担金補助及び交付金	5,526	6,078	7,003
			26 公 課 費	1,083	846	1,166
		2	非常備消防費	39,288	40,917	34,917
			1 報 酬	23,330	23,330	21,830
			7 報 償 費	433	433	361
			8 旅 費	1,065	1,070	324
			10 需 用 費	2,583	2,708	2,460
			11 役 務 費	68	68	60
			12 委 託 料	19	10	10
			13 使用料及び賃借料	24	24	24
			17 備 品 購 入 費	2,524	4,910	1,931
			18 負担金補助及び交付金	8,787	7,947	7,488
			26 公 課 費	455	417	429
		3	消防指令事務協議会費	19,977	18,681	18,245
			18 負担金補助及び交付金	19,977	18,681	18,245
		4	消防施設費	47,148	21,219	17,492
			12 委 託 料			6,881
			14 工 事 請 負 費	29,205	4,017	2,493
			17 備 品 購 入 費	10,443	9,702	
			18 負担金補助及び交付金	7,500	7,500	8,118
			22 償還金、利子及び割引料			
		5	消防車両費	7,037	51,385	43,857
			8 旅 費	95	259	266
			11 役 務 費	39	90	221
			12 委 託 料			
			17 備 品 購 入 費	6,767	51,003	43,324
			26 公 課 費	136	33	46

## 消防吏員資格（免許）取得状況

令和8年4月1日現在

階級別		計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
資格(免許)									
自動車運転・整備関係	普通自動車免許	110	1	7	21	40	9	9	23
	大型自動車免許	96	1	7	21	40	9	8	10
	大型自動車免許(二種)	1				1			
	大型特殊免許	23		3	10	8	1	1	
	中型自動車免許	7				1	2	1	3
	自動二輪免許	13			6	6			1
	けん引免許	13		2	6	4			1
	自動車整備士(ガソリン)	1			1				
自動車整備士(ディーゼル)	1			1					
通信関係	陸上特殊無線技士	84	1	6	21	40	9	5	2
	航空特殊無線技士	1				1			
危険物関係	危険物取扱者(甲)	1				1			
	危険物取扱者(乙1)	4			3	1			
	危険物取扱者(乙2)	3			2	1			
	危険物取扱者(乙3)	3			2	1			
	危険物取扱者(乙4)	23	1		7	9	2	3	1
	危険物取扱者(乙5)	6			3	2	1		
	危険物取扱者(乙6)	4			2	2			
危険物取扱者(丙)	6		2	3	1				
消防設備関係	消防設備士(甲1)	1			1				
	消防設備士(甲2)	1			1				
	消防設備士(甲3)	1			1				
	消防設備士(甲4)	1			1				
	消防設備士(甲5)	1			1				
	消防設備士(乙4)	2			2				
	消防設備士(乙5)	1			1				
消防設備士(乙6)	7	1	1	4	1				
消防設備士(乙7)	1	1							
予防技術検定	消防設備等	6			4	2			
	危険物	4			2	2			
救急関係	防火査察	15			4	8	2	1	
	救急救命士	36			7	17	4	3	5
その他	応急手当指導員	87	1	7	21	40	9	6	3
	潜水士	77	1	5	14	32	9	9	7
	スキューバ	13		3	6	4			
	移動クレーン	61	1	6	16	32	1	2	3
	玉掛け	30			6	18	1	2	3
	アーク溶接	31	1	4	10	16			
	ガス溶接	15		1	9	5			
	小型船舶(1・2級)	36		7	10	18			1
	電気工事士	1				1			
	高圧ガス販売主任者								
	高圧ガス製造保安責任者	2		1	1				
	高圧ガス医療ガス取扱責任者								
	応急危険度判定士								
	フォークリフト運転	7		1	4				2
	建設用リフト運転								
	車両系建設機械運転	5			1	2	1		1
	特定化学物質作業主任								
	酸素欠乏危険作業主任	4		1	2	1			
	建築士(2級)								
防災士	2		1	1					

## 災害等出場状況

令和7年中

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	火災	件数	(1)		1		1	(1)				1	1	1
延人員		(9)				19	(2)				7	18	15	59 (11)
焼跡処理	件数										2	1		3
	延人員										6	3		9
火災調査	件数										1 (1)	2		3 (1)
	延人員										6 (3)	12		18 (3)
救助出場	件数	2 (1)	3	4	2	2	3	4	3	1	3	3	6	36 (1)
	延人員	14 (4)	35	50	36	27	22	44	29	12	24	26	64	383 (4)
救急出場	件数	175	143	157	132	145	143	161	161	176	160	143	166	1,862
	延人員	526	442	477	396	437	429	484	505	616	480	430	502	5,724
P A連携	件数	44	27	40 (1)	44 (1)	39 (1)	26	30 (2)	43	43 (2)	42 (2)	40	45 (1)	463 (10)
	延人員	145	93	127 (3)	151 (3)	124 (3)	94	98 (6)	155	147 (6)	143 (6)	141	171 (3)	1,589 (30)
風水害	件数										1	4		5
	延人員										3	17		20
捜索	件数													
	延人員													
危険排除	件数			4	3	3	5	3	5	5		5	2	35
	延人員			32	23	25	32	16	36	34		29	18	245
へリ支援	件数	1	1	5	2	3	1	4	3	7	8	7	6	48
	延人員	4	4	21	8	13	4	16	12	25	36	25	23	191
特別警戒	件数	1		1	1	1		1		1		1	3	10
	延人員	11			27			9		9		31	29	116
予防務	件数	4	7		13	63	52	57	49	58	82	34	13	432
	延人員	9	21		43	180	144	159	150	180	258	91	38	1,273
演習訓練	件数	4	5	1	18	9	5 (3)	5 (2)	10 (1)	1 (3)	11 (1)	28		97 (10)
	延人員	61	38	3	132	38	17 (31)	28 (23)	51 (8)	3 (28)	87 (6)	206		664 (96)
警防調査	件数	11	3	5	3	2	6	7	10	13	2	3	16	81
	延人員	45	13	22	16	12	18	26	43	65	6	15	57	338
誤報等	件数	1	2	1	1		2	1		1				9
	延人員	4	21	4	18		12	17		9				85
その他	件数	40 (1)	57 (2)	71 (6)	65 (1)	87 (2)	98 (1)	50	59	53	42 (2)	86 (2)	75	783 (17)
	延人員	153 (2)	153 (14)	218 (38)	251 (9)	270 (12)	300 (10)	170	172	180	127 (13)	311 (7)	216	2,521 (105)
合計	件数	283 (3)	248 (2)	290 (7)	284 (2)	355 (3)	341 (5)	323 (4)	343 (1)	359 (5)	355 (6)	358 (2)	333 (1)	3,872 (41)
	延人員	972 (15)	820 (14)	954 (41)	1,101 (12)	1,145 (15)	1,072 (43)	1,067 (29)	1,153 (8)	1,280 (34)	1,183 (28)	1,355 (7)	1,133 (3)	13,235 (249)

※1 ( )内は管外出場件数(管内出場件数に含まない)

※2 救助出場件数は、火災出場及び誤報等も含む。

消防車両等の概況

令和8年4月1日現在

所属	車名	種別	車種	登録年月日	使用年数	機装社名	備考
本部	11号車	指揮広報車	ホンダ	R7.2.27	1		4WD
	12号車	広報車	ホンダ	H27.12.17	10		4WD
	13号車	本部指揮車	トヨタ	H19.2.22	19		4WD
	事務連絡車	広報車	ホンダ	H27.12.17	10		4WD
消防署	1号車	化学車Ⅱ型	日野	H21.3.13	17	(株)モリタ	水1,800ℓ/薬500ℓ
	2号車	小型動力ポンプ付水槽車	日野	H29.3.9	9	(株)モリタ	水10,000ℓ
	3号車	A2級水槽付ポンプ車	日野	R4.3.7	4	(株)モリタ	水2,000ℓ
	4号車	小型動力ポンプ付水槽車	日野	H28.3.11	10	(株)モリタ	水10,000ℓ
	5号車	A2級水槽付ポンプ車	日野	R6.3.7	2	(株)モリタ	緊急消防援助隊登録車両 水2,000ℓ
	6号車	A2級水槽付ポンプ車	日野	H26.3.5	12	(株)モリタ	水2,000ℓ
	指揮1	指揮車	トヨタ	R5.2.10	3		4WD
	救助1	救助工作車Ⅱ型	日野	H24.3.14	14	(株)モリタ	
	梯子1	はしご付消防車	日野	H15.3.24	23	(株)モリタ	30m級・先端屈折式・4WS
	救急1	高規格救急自動車	トヨタ	R8.3.12	0	トヨタテクノクラフト(株)	緊急消防援助隊登録車両 4WD
	救急2	高規格救急自動車	トヨタ	R7.2.26	1	トヨタテクノクラフト(株)	4WD
	救急3	高規格救急自動車	トヨタ	H30.3.9	8	トヨタテクノクラフト(株)	4WD
	救急4	非常用救急自動車	トヨタ	H28.3.2	10	トヨタテクノクラフト(株)	4WD
	7号車	A2級水槽付ポンプ車	日野	H11.3.8	27	日本機械工業(株)	水2,000ℓ
	8号車	A2級水槽付ポンプ車	日野	H15.3.17	23	日本機械工業(株)	水2,000ℓ
	9号車	資機材搬送車	いすゞ	H10.12.16	27		クレーンウインチ装置付
	10号車	人員搬送車	三菱	H30.2.26	8		29人乗り
	15号車	支援車	三菱	H21.3.12	17	(株)オートワークス京都	緊急消防援助隊登録車両
	きざぎの	消防用救助艇	アキレス	R2.2.20	6		船室FRP 8人乗
	牽引台車	ボートトレーラー	オキトレラーズ	H24.12.25	13		最大積載量/500kg 全長/5m
救急指導車	救急普及啓発車	日産	R1.11.11	6		(一財)救急振興財団寄贈	

## 消防用資機材保有状況

分類	品名	数量	分類	品名	数量
一般救助用器具	かぎ付きはしご	4	隊員保護用器具	耐電手袋	17
	三連はしご	7		耐電衣	4
	ワイヤーはしご	1		耐電ズボン	2
	空気式救助マット	1		耐電長靴	4
	救命索発射装置	1		防塵メガネ	12
	サバイバースリング、救助用縛帯	7		防毒マスク	5
	平担架	2		化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	36
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1		耐熱服	11
	油圧スプレッダー	1		個人用線量計	12
	可搬式ウィンチ	5		検索用器具	簡易画像探索機
	マンホール救助器具	1	高度救助用器具	画像探索機	1
	マット型空気ジャッキ	1		熱画像直視装置	3
	大型油圧式スプレッダー	4	水難救助用器具	潜水器具	19
	救助用支柱器具	1		救命胴衣	66
切断用器具	油圧切断機	3		水中投光器	16
	エンジンカッター	3		救命浮環	12
	ガス溶断器	1		浮標	2
	チェーンソー	6		救命ボート	2
	鉄線カッター	5		船外機	2
	空気鋸	1		水中時計	6
	大型油圧式切断機	2		水中カメラ	1
	空気切断機	1	潜水用ボンベ(12ℓ)	19	
破壊用器具	万能斧	26	山岳救助用器具	バスケット型担架	3
	ハンマー	7	その他の救助用器具	投光器	8
	携帯用コンクリート破壊器具	4		携帯投光器	16
	削岩機	1		携帯拡声器	8
	ハンマードリル	1		携帯無線機	27
検知測定用器具	マルチガス検知警報器	5		応急処置セット	3
	呼吸保護用器具	空気呼吸器 カワサキ型		10	車両移動器具
空気呼吸器 ドレーゲル型(携帯警報器含む)		39		緩降機	1
防塵マスク		5		発電機	17
送排風機		1	薬剤消火	水性膜泡消火薬剤	1,500ℓ
空気ポンベ(6.8ℓ 軽量)		85			
空気ポンベ(4.7ℓ 軽量)		20			

## 消防水利の状況

令和8年4月1日現在

町名	種別	消火栓		防火水槽					計	有効水利数 (a)	基準数 (b)	充足率 (%) (a)/(b)	
		公設	私設	公設				私設					
				40㎡級	30㎡級	20㎡級	10㎡級						40㎡級
市	本町	1 (1)			1					2 (1)	281	347	81.0
	新町	7 (5)		2 (2)		1			10 (7)				
	猫又	9 (8)		1 (1)		1			11 (9)				
	古間木山	7 (7)		1 (1)					8 (8)				
	千代田町	5 (1)		3 (3)					8 (4)				
	柴町	4 (2)		1 (1)					5 (3)				
	花園町	6 (4)		2 (2)		1 (1)			9 (7)				
	上久保	5 (1)		3 (3)					8 (4)				
	宇上久保	1							1				
	大町	10 (10)		7 (7)	1	1			19 (17)				
	南町	8 (4)	1 (1)	5 (5)				1 (1)	15 (11)				
	松園町	17 (16)		8 (8)	1	1 (1)			27 (25)				
	松原町	3 (2)	1 (1)	1 (1)				1 (1)	6 (5)				
	東町	7 (5)		7 (7)					14 (12)				
	中央町	23 (23)		13 (13)	2	1 (1)			39 (37)				
	桜町	6 (5)		8 (8)	1 (1)	3 (3)			18 (17)				
	美野原	7 (7)		5 (5)					12 (12)				
	緑町	4 (1)	1 (1)	1 (1)					6 (3)				
	幸町	7 (7)		4 (4)	2 (1)	1 (1)			14 (13)				
	街	平畑	4 (3)		4 (4)		2 (1)			10 (8)			
岡三沢		18 (12)		11 (11)	3 (3)				32 (26)				
泉町		4 (1)		1 (1)					5 (2)				
日の出		6 (6)	1 (1)	2 (2)					9 (9)				
深谷		7 (7)				1	1		9 (7)				
南山		12 (9)		2 (2)					14 (11)				
宇南山		8 (8)	4 (3)	1 (1)					13 (12)				
堀口		5 (5)		6 (6)					11 (11)				
宇堀口		22 (20)	2 (1)	7 (7)				3 (3)	34 (31)				
下久保		8 (3)		6 (6)					14 (9)				
宇下久保		6 (4)		2 (2)					8 (6)				
東岡三沢		8 (4)		4 (4)		1 (1)			13 (9)				
下夕沢		7 (2)		1 (1)					8 (3)				
上屋敷		2 (2)							2 (2)				
さつきヶ丘		4 (4)		1 (1)					5 (5)				
地		横沢	4 (2)				1			5 (2)			
	山ノ神	2 (2)							2 (2)				
	園沢	2 (2)		1 (1)		2			5 (3)				
	小計	266 (205)	10 (8)	121 (121)	11 (5)	17 (9)	1	5 (5)	431 (353)				
	準市街地1	春日台	14 (8)		6 (6)					20 (14)			
		古間木	16 (15)	1 (1)	8 (8)					25 (24)			
		本町	3 (2)		1 (1)		1			5 (3)			
		小計	33 (25)	1 (1)	15 (15)		1			50 (41)			
	準市街地2	園沢	5 (4)		3 (3)					8 (7)			
		大津	23 (23)	1 (1)	7 (7)				1 (1)	32 (32)			
三川目		6 (5)		1 (1)		2 (1)	1		10 (7)				
流平		2 (1)	1 (1)	1 (1)					4 (3)				
鹿中		4 (4)		3 (3)		3	1		11 (7)				
四川目		1 (1)		1 (1)		4			6 (2)				
小計	41 (38)	2 (2)	16 (16)		9 (1)	2	1 (1)	71 (58)					
その他の地域	前平	1 (1)		15 (15)					16 (16)				
	淋代	8 (4)		4 (4)		3 (1)	1		16 (9)				
	細谷	4 (4)		2 (2)					6 (6)				
	六川目	8 (6)		3 (3)		4 (1)			15 (10)				
	織笠・塩釜	11 (8)		4 (4)		4			19 (12)				
	根井	3 (3)		2 (2)		1	2		8 (5)				
	朝日・高野沢	2 (1)		2 (2)					4 (3)				
	谷地頭	8 (7)	1	6 (6)	1 (1)				16 (14)				
	富崎	1 (1)				1			2 (1)				
	越下・八幡	3		1 (1)		2 (1)			6 (2)				
	新森	5		6 (6)					11 (6)				
その他	31 (17)	2	11 (11)		5 (3)	2	5 (5)	56 (36)					
小計	85 (52)	3	56 (56)	1 (1)	20 (6)	5	5 (5)	175 (120)					
合計	425 (320)	16 (11)	208 (208)	12 (6)	47 (16)	8	11 (11)	727 (572)	452	574	78.7		

( ) は消防水利の基準第3条に適合する数

## 消防相互応援協定状況

令和8年4月1日現在

協定名称	協定先市町村等	締結年月日
消防相互応援協定	十和田市	昭和35年 5月20日
消防相互応援協定	六戸町	昭和35年 6月14日
消防相互応援協定	おいらせ町	昭和35年 6月21日
消防相互応援協定		昭和42年 1月 1日
消防相互応援協定	東北町	昭和42年 1月 1日
航空自衛隊三沢基地と三沢市との消防活動の相互援助に関する協定	航空自衛隊三沢基地	昭和55年 1月18日
三沢空港における航空機事故に対する消火救難活動に関する協定	東京航空局三沢空港事務所	昭和59年 3月26日
広域消防相互応援協定	中部上北広域事業組合	昭和60年 4月 1日
消防相互応援協定	六ヶ所村	昭和60年 4月 1日
消防相互応援協定	十和田地区消防事務組合	平成 2年 6月13日
消防相互応援協定	八戸地域広域市町村圏事務組合	平成 3年 5月21日
在日米軍三沢空軍基地第35戦闘航空団と日本国青森県三沢市消防本部との消防相互応援協定	在日米軍三沢基地第35戦闘航空団	平成11年 1月 1日
青森県消防相互応援協定	県内市町村及び消防本部・一部事務組合	平成28年 2月24日
鉄道災害発生時における消防活動に関する協定	北海道旅客鉄道(株) 東日本旅客鉄道(株)盛岡支社 東日本旅客鉄道(株)秋田支社 青い森鉄道(株) 津軽鉄道(株) 弘南鉄道(株) 日本貨物鉄道(株) 八戸臨海鉄道(株) 県内消防本部	平成28年 3月 25日

## 防火対象物状況

令和8年3月31日現在

防火対象区分			
1項	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	6
	ロ	公会堂又は集会場	52
2項	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類	
	ロ	遊技場又はダンスホール	5
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックス等	1
3項	イ	待合、料理店の類	
	ロ	飲食店	59
4項		百貨店、マーケット、物品販売店等	90
5項	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	13
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	580
6項	イ	(1) 特定診療科目及び病床を有する病院	
		(2) 特定診療科目及び4病床以上を有する診療所	
		(3) 病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	3
		(4) 病床を有しない診療所、助産所	18
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	15
		(2) 救護施設	
		(3) 乳児院	1
		(4) 障害者入所施設	
		(5) 障害者支援施設	3
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター等	4
		(2) 更生施設	
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護支施設等	23
		(4) 児童発達支援センター、情緒障害者短期治療施設等	4
		(5) 身体障害者福祉センター、障害者支援施設(ロ(5)に掲げるものを除く。)等	7
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	4
7項		小・中・高等学校、大学、各種学校の類	31
8項		図書館、博物館、美術館の類	6
9項	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場の類	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6
10項		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2
11項		神社、寺院、教会の類	17
12項	イ	工場又は作業場	159
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13項	イ	自動車車庫又は駐車場	33
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	34
14項		倉庫	193
15項		前各項に該当しない事業場	619
16項	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	163
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	123
合 計			2,274

※延面積150㎡以上

## 用途別同意処理状況

令和7年度

令別表		月別												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1項	イ													
	ロ													
2項	イ													
	ロ													
	ハ													
3項	イ													
	ロ				1							1		2
4項									1					1
5項	イ				1									1
	ロ			2	1				1					4
6項	イ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)					1						1	2
	ロ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)												
	ハ	(1)												
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)												
	ニ													
7項														
8項														
9項	イ													
	ロ													
10項														
11項														
12項	イ									1			1	
	ロ													
13項	イ	1	1		2								4	
	ロ													
14項								1	1	1	1		5	
15項		2		1	1	2						1	8	
16項	イ													
	ロ													
一般住宅			4	3	3			5	4	3	2	2	1	27
一般住宅通知		10	21	8	8	5	5	9	17	6	11	7	4	111
合計		13	26	14	17	8	6	16	23	11	13	11	8	166

## 月別工事整備対象設備等着工届出受理状況

令和7年度

種別 月別	消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報・放送設備	避難器具	誘導灯・誘導標識	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	パッケージ型消火設備	合計
	4月																	
5月																		
6月	1						1		1									3
7月					1		2				1							4
8月		1																1
9月							10											10
10月							2											2
11月																		
12月							2											2
1月							6											6
2月																		
3月	3						2					2	1					8
計	4	1			1		25		1		1	2	1					36

月別消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届出受理状況

令和7年度

種別 月別	消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報・放送設備	避難器具	誘導灯・誘導標識	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	パッケージ型消火設備	合計
	4月												2					
5月												2						2
6月	2											3						5
7月	4	1					4		1	1	1	5					1	18
8月	3						2					5						10
9月		1					6					1						8
10月	1				1		4			1	1	3						11
11月	1						5			2		2						10
12月	1			1			11					5						18
1月	1						6					2						9
2月	2						10			1		6						19
3月	3		1	5			4			2		5						20
計	18	2	1	6	1		52		1	7	2	41				1		132

## 各種届出書等受理状況

令和7年度

区分	月別													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
防火管理者選任(解任)届	16	9	6	5	6	4	11	9	4	2	4	3	79	
消防計画作成(変更)届	17	13	9	6	6	5	15	10	3	2	3	2	91	
防火対象物使用開始届出	3	6	5	5	10	4	7	9	2	7	3	11	72	
炉・厨房設備・温風暖房機等設置届出		2	3		1		1						7	
催物開催届出														
少量危険物貯蔵取扱(廃止)・指定可燃物取扱い届出	1	8	4	2			2		3	1		3	24	
消防活動上支障のある行為届出			3	2			2						7	
火災とまぎわらしい煙又は火炎を発生するおそれのある行為の届出	1	2	1	2	1		6	2	2	1		6	24	
水素ガス充填気球の届出														
変電発電蓄電設備届出	1		5	1	4		1		1		4		17	
煙火打上届出	2		4	2		1				1			10	
禁止行為の解除承認	1												1	
露店等の開設届出		1	4	7	6	3	4		1	1		1	28	
圧縮アセチレン等貯蔵取扱(廃止)届出		1	6	2			1		1				11	
道路工事届	3	5	11	10	9	15	4		3	1	3	4	68	
自衛消防訓練通知書	38	62	50	26	30	40	80	43	40	9	27	31	476	
水道断減水届出書														
消防用設備等点検結果報告書	1,000㎡未満	38	67	48	76	35	68	29	28	45	28	27	30	519
	1,000㎡以上	24	9	20	8	8	9	6	11	8	8	9	30	150
防火対象物定期点検報告	26	1	2	1	1	5	2	1	6	2	1	10	58	
合計	171	186	181	155	117	154	171	113	119	63	81	131	1,642	

予防査察実施状況 (防火対象物)

令和7年度

令別表		月別												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1項	イ		3		1			2						6	
	ロ	1	5	3	3	2	1							15	
2項	イ														
	ロ								3					3	
	ハ														
3項	イ														
	ロ			1	1	1	1							4	
4項			5	8	7	6	6	4	2	1				39	
5項	イ				1	1	5	3	2					12	
	ロ			3	1		4	5	3					16	
6項	イ	(1)		1										1	
		(2)													
		(3)		1		1			1	1					4
		(4)				1			3						4
	ロ	(1)		1	2	1	4	3	3						14
		(2)													
		(3)													
		(4)			1										1
		(5)		1	1			1							3
	ハ	(1)			1										1
		(2)													
		(3)	1	3				2							6
		(4)													
		(5)		1			2	2							5
ニ			2					1	1					4	
7項					2	1	1	2	3					9	
8項					1		1	1						3	
9項	イ														
	ロ														
10項															
11項									1					1	
12項	イ		1			1	2		3					7	
	ロ														
13項	イ		1	1	2		1	1	2					8	
	ロ														
14項			5	11	5	1	3	7	5					37	
15項			9	5	4	8	12	10	5					53	
16項	イ		7	6	3	4	7	13	6					46	
	ロ				1	2		2	1					6	
合計		2	45	44	35	33	52	58	38	1				308	

## 予防査察実施状況（危険物施設）

年度別 区分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
製造所	1	1	2	1	2
屋内貯蔵所	1	16	6	23	5
屋外タンク貯蔵所	1	50	29	30	44
屋内タンク貯蔵所		2	1	4	
地下タンク貯蔵所	15	16	25	20	7
移動タンク貯蔵所	67	2	17	11	29
屋外貯蔵所		2		2	
給油取扱所		5	8	13	31
一般取扱所	2	12	10	21	8
合 計	87	106	98	125	126

## 甲種防火管理講習受講状況

年度別 区分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
防火管理講習	28	43	26	36	41
再講習	4	14	9	8	11

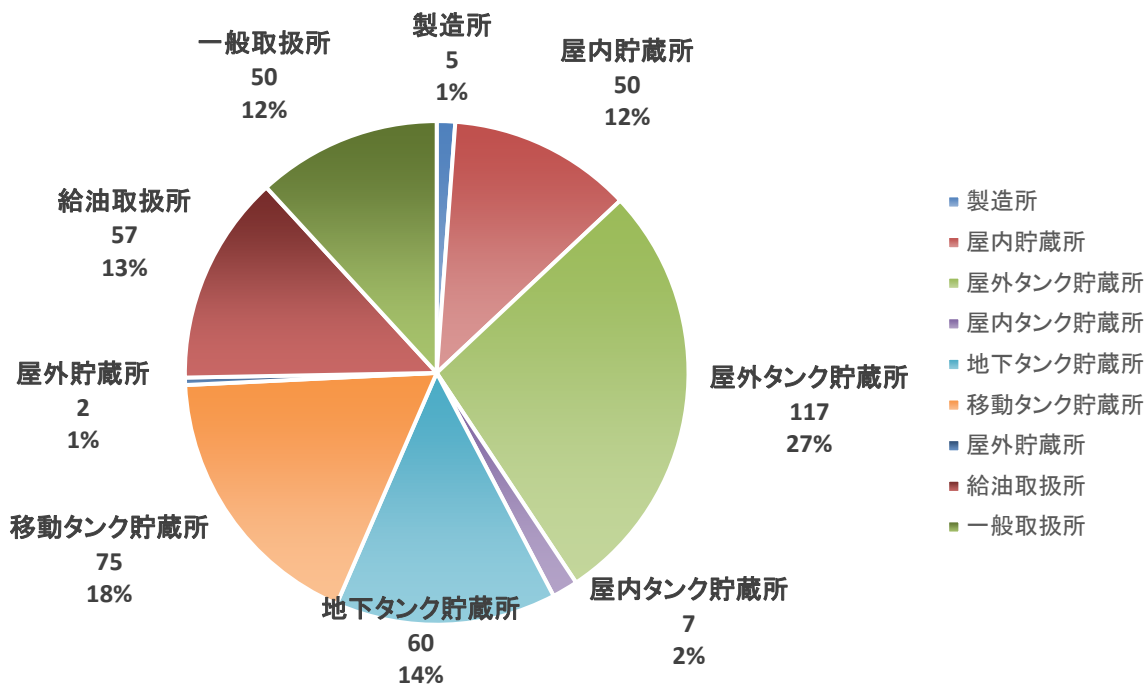
# 危険物施設の規模別設置状況

令和8年3月31日現在

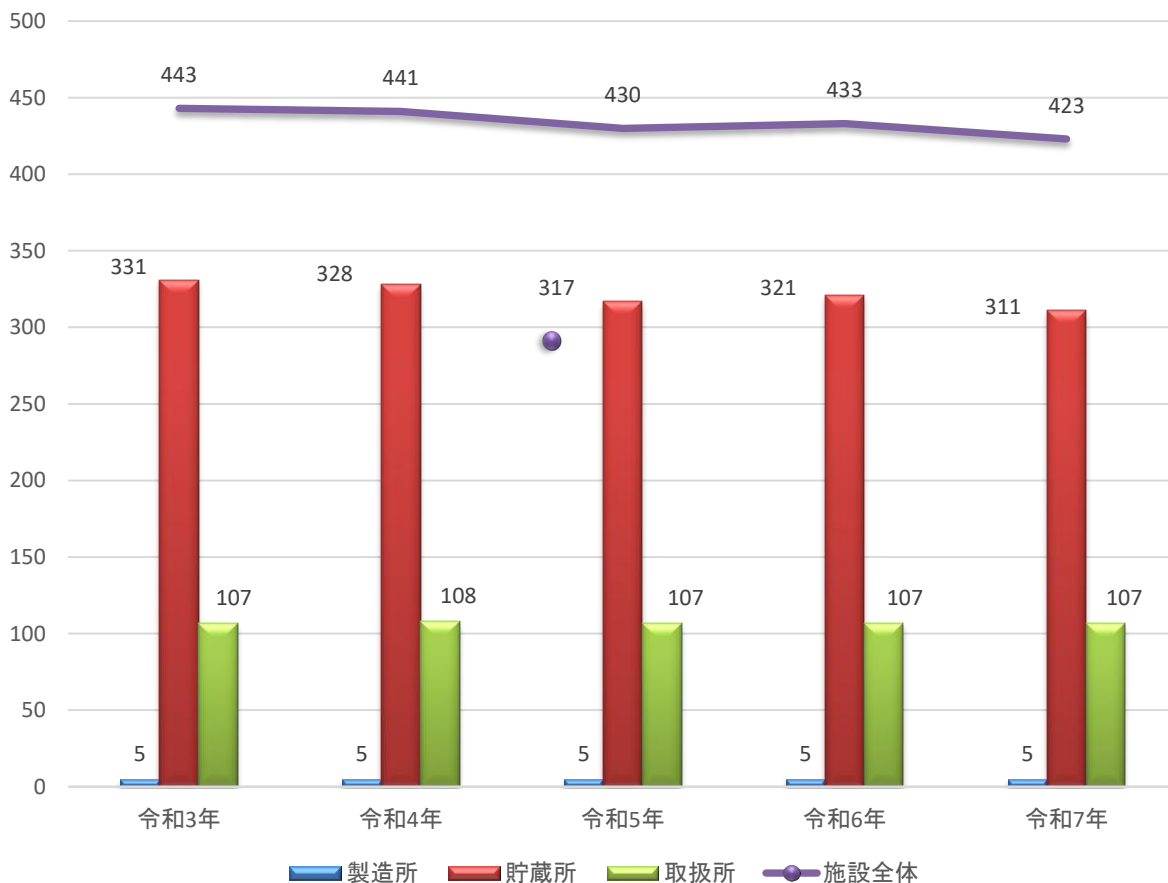
製造所等別 指定数量別	製造所	貯蔵所							取扱所					合計		
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所		一般取扱所	小計
5倍以下		35	7	6	38	56			142	1				14	15	157
5倍を超え 10倍以下		9	10	1	14	2			36	1				12	13	49
10倍を超え 50倍以下		3	37		8	17			65	10				13	23	88
50倍を超え 100倍以下			16						16	22				5	27	43
100倍を超え 150倍以下		1	14						15	9					9	24
150倍を超え 200倍以下			11					2	13	7					7	20
200倍を超え 1,000倍以下	2	1	20						21	7				5	12	35
1,000倍を超え 5,000倍以下	3	1							1					1	1	5
5,000倍を 超えるもの			2						2							2
合計	5	50	117	7	60	75		2	311	57				50	107	423

## 危険物施設数の状況

令和8年3月31日現在



## 危険物施設数の推移（過去5年間）



# 危険物規制事務の取扱状況

令和7年度

施設別 区分		製造所	貯蔵所							取扱所					合計			
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所		一般取扱所	小計	
許可	設置			1					1		2					1	1	3
	変更	6	1	14		2					17	3				2	5	28
完成検査	設置			2					1		3					1	1	4
	変更	6	1	14		2					17	2				2	4	27
完成検査前検査(水張)		2		2							2							4
承認	仮使用	4	1	16							17	1				2	3	24
	仮貯蔵仮取扱									1	1	3					3	4
認可	予防規程	1										1					1	2
届出	廃止		1	3		2			5	1	12					1	1	13
	譲渡・引渡				1						1							1
	品名・数量 倍数変更		1								1							1
	保安統括管 理者選解任																	
	保安監督選解任		15	11		4				1	31	5				12	17	48
	地下タンク等 漏えい措置計画																	
	軽微な変更	13		8		1					9	9				3	12	34
	氏名・名称 住所変更	1		1	1	2						4	1				1	6
	休止			1		3						4	1			1	2	6
	火気使用工事	3														4	4	7

## 女性防火クラブの状況

令和8年4月1日現在

名 称	結成年月日	クラブ員数
根 井 女 性 防 火 ク ラ ブ	昭和 56 年 3 月 29 日	12 名
細 谷 女 性 防 火 ク ラ ブ	昭和 56 年 3 月 29 日	14 名
東 岡 三 沢 女 性 防 火 ク ラ ブ	昭和 56 年 3 月 29 日	6 名
薬 師 女 性 防 火 ク ラ ブ	平成 2 年 8 月 22 日	17 名
合 計	4団体	49 名

## 幼少年消防クラブの状況

令和8年4月1日現在

名 称	結成年月日	クラブ員数
根 井 ・ 朝 日 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和 52 年 4 月 1 日	10 名
三 沢 市 立 第 三 中 学 校 防 災 消 防 ク ラ ブ	令和 2 年 10 月 1 日	44 名
お お ぞ ら っ 子 消 防 ・ 防 災 ク ラ ブ	令和 3 年 10 月 1 日	73 名
松 園 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成 2 年 12 月 1 日	42 名
美 野 原 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成 2 年 12 月 1 日	41 名
浜 三 沢 保 育 所 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成 2 年 12 月 1 日	43 名
松 園 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成 5 年 4 月 1 日	52 名
光 華 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成 22 年 11 月 1 日	18 名
合 計	8団体	323 名

## 消防緊急通信指令施設の状況

		機 器 名	数量	
上十三消防指令センター	指令装置Ⅱ型	指 令 台	3式	
		自 動 出 動 指 定 装 置	3式	
		地 図 等 検 索 装 置	3式	
		支 援 情 報 検 索 装 置	6式	
		長 時 間 録 音 装 置	1式	
		非 常 用 指 令 装 置	1式	
		指 令 制 御 装 置	1式	
		携 帯 電 話 ・ IP 電 話 受 信 転 送 装 置	1式	
	表 示 盤	車 両 運 用 表 示 盤	1式	
		支 援 情 報 表 示 盤	1式	
		多 目 的 情 報 表 示 盤	1式	
		指 揮 台	1式	
		無 線 統 制 台	1式	
		指 令 情 報 送 信 装 置	1式	
		気 象 情 報 収 集 装 置	1式	
		順 次 指 令 装 置	1式	
		音 声 合 成 装 置	1式	
		自 動 車 両 運 用 管 理 装 置	1式	
		電 源 設 備	1式	
		統 合 型 位 置 情 報 通 知 装 置	1式	
		支 援 情 報 管 理 装 置 ( OA サーバ )	1式	
			機 器 名	数量
			署 所 端 末 装 置	4式
		支 援 端 末 ( 消 防 OA )	7式	
		指 令 情 報 出 力 装 置	5式	
		気 象 情 報 収 集 装 置	1式	
		幹 部 出 退 表 示 盤	4面	
		災 害 状 況 等 自 動 案 内 装 置	1式	
		三 沢 市 防 災 行 政 無 線 ( 広 報 用 ) 兼 消 防 団 緊 急 伝 達 シ ス テ ム 遠 隔 制 御 装 置	1式	
		三 沢 市 C A T V 災 害 案 内 装 置	1式	
無 線 設 備	基 地 局	2局		
	卓 上 移 動 局 ( 署 所 )	3局		
	可 搬 移 動 局	1局		
	車 載 移 動 局 ( 署 )	21局		
	携 帯 移 動 局 ( 署 )	27局		
	車 載 移 動 局 ( 分 団 )	17局		
	車 載 移 動 局 ( 本 団 )	1局		
	携 帯 移 動 局 ( 本 団 )	5局		
	車 両 端 末 装 置 ( 署 )	19台		
	車 両 端 末 装 置 ( 分 団 )	17台		
	青 森 県 総 合 防 災 情 報 シ ス テ ム	1式		
	青 森 県 防 災 情 報 ネ ッ ト ワ ー ク			

## 覚知方法別受信状況

令和7年中

覚知種別 受信方法		火災	救急	救助	その他の災害	通報訓練	回線試験	間違い	いたずら	信号のみ	その他	合計
		報知電話	IP電話	1	347	1	4	60	3	13		6
一般固定電話	1		328	3	23	69	6	6		1	42	479
携帯電話(管内)	7		856	19	32	23		27			129	1,093
携帯電話(管外)			15			1					17	33
加入電話	固定電話	1	23		14							38
	携帯電話	1	3		5							9
	警察	1	18	8	7							34
	病院(転院搬送)		185									185
駆け付け			8		1							9
自己覚知												
事後聞知			9									9
その他				1	44							45
合計		12	1,792	32	130	153	9	46		7	220	2,401

## 災害等問合せ状況

令和7年中

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
災害	8		3	3	12	17	34	19		1	7	10	114
火災	1		3	13	5		1			5	14	1	43
病院	39	8	25	23	17	15	34	48	26	27	30	26	318
テレフォンガイド	718	527	709	840	733	706	725	604	773	617	860	781	8,593

## 年間気象概況

令和7年中

区分 月別	風速 (m/s)		風 向	相対湿度(%)			気温 (°C)			天候(9時観測)				降水量 (mm)
	最大	平均		最高	最低	平均	最高	最低	平均	晴	曇	雨	雪	
1月	9.3	2.6	西南西	98.9	50.7	89.7	9.5	-8.4	0.6	12	12	5	2	42.0
2月	22.7	3.8	西	98.8	33.3	77.7	12.1	-5.6	0.4	13	11		4	15.0
3月	13.2	3.7	西南西	99.9	68.3	78.7	18.1	-4.7	4.3	14	12	3	2	106.0
4月	22.4	3.6	西南西	99.9	19.4	86.4	21.1	-2.6	8.4	8	15	7		97.0
5月	21.3	3.1	南東	99.7	22.3	84.5	25.7	4.0	13.5	14	14	3		78.0
6月	13.0	2.7	西南西	99.8	27.3	85.8	33.2	7.4	20.0	21	9			19.0
7月	16.8	2.8	東南東	99.8	34.6	85.4	36.7	15.3	25.6	20	10	1		59.5
8月	11.6	2.7	西南西	99.2	23.0	86.7	34.8	19.1	25.3	21	7	3		142.0
9月	9.7	2.7	西南西	99.1	30.0	85.8	31.9	13.1	21.7	16	8	6		115.5
10月	18.6	2.5	西南西	99.3	40.9	83.0	28.7	2.1	13.7	10	1	20		90.0
11月	24.5	3.2	西北西	99.3	44.4	72.8	18.5	-0.7	7.4	9	16	4	1	159.5
12月	18.4	3.2	西北西	99.4	44.4	84.2	17.8	-6.4	2.7	7	13	3	8	108.5
年間平均	13.2	3.1	西南西			84.2			12.0	年間合計				総雨量
年間最高 (最低)	24.5			99.9	19.4		36.7	-8.4		165	128	55	17	1,032.0

## 火災概況

三沢市内の令和7年中の火災発生件数は5件で、前年と比較して10件の減少となります。火災種別ごとにみると、建物火災4件で全火災の80%を占め、火災による死者は1名、負傷者は1名です。

令和7年の火災状況と対前年比 (△は減少)

区 分		令和6年	令和7年	増 減
総火災件数		15	5	△ 10
火災の種別	建 物	6	4	△ 2
	林 野			
	車 両	3	1	△ 2
	船 舶			
	航空機			
	その他	6		△ 6
焼 損 棟 数 ( 棟 )		12	5	△ 7
建物焼損面積 (うち焼損表面積) ( m <sup>2</sup> )		507 (231)	944 (133)	437 231
林野焼損面積 ( a )				
死 者		2	1	△ 1
傷 者		3	1	△ 2
り 災 世 帯 数		9	2	△ 7
り 災 人 員		13	2	△ 11
損 害 額 ( 千 円 )		34,131	14,197	△ 19,934
火災の種別	建 物	30,303	14,050	△ 16,253
	林 野			
	車 両	3,759	147	△ 3,612
	船 舶			
	航空機			
	その他	69		△ 69

## 出火原因別件数

令和7年中

総 数	原 因	件 数	(%)
5件	放 火		
	放 火 の 疑 い	1	20.0%
	た ば こ		
	火 遊 び		
	こ ん ろ		
	ス ト ー ブ		
	た き 火		
	煙 突 ・ 煙 道		
	ガ ス 機 器		
	天 ぷ ら 鍋 ・ 厨 房 機 器	1	20.0%
	電 気 機 器		
	電 気 配 線		
	ロ ー ソ ク		
	焼 却 炉		
	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー		
火 入 れ			
そ の 他	3	60.0%	
	不 明 ・ 調 査 中		

## 火災発生状況

令和7年中

件数	火災種別	出火日時	出火場所	火元用途	出火原因	焼損棟数	り災世帯	火元焼損面積 (㎡) (うち焼損表面積)	死傷者 (人)	損害見積額 (千円)
1	建物	3月14日 20時00分	東町3丁目	共同住宅	調理油の過熱による出火	1	1	(1)	傷者1	建物 収容物 17
2	車両	5月14日 15時50分	字早稲田		作業中の過熱による発火					車両 147
3	建物	10月25日 12時35分	字庭構	養畜舎	衝撃火花による着火	2		907 (132)		建物 収容物 13,494
4	建物	11月2日 17時20分	美野原2丁目	住宅	放火の疑い	1	1	37	死者1	建物 収容物 533 15
5	建物	12月22日 14時54分	字戸崎	その他	可燃性ガスに引火(爆発)	1				
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

## 月別火災発生状況

令和7年中

区分		月												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災件数	建物火災			1							1	1	1	4
	林野火災													
	車両火災					1								1
	船舶火災													
	航空機火災													
	その他火災													
	合計			1		1					1	1	1	5
焼損棟数	全焼										1			1
	半焼											1		1
	部分焼										1			1
	ぼや			1									1	2
	合計			1							2	1	1	5
面積	建物(m <sup>2</sup> ) (表面積)			(1)							907 (132)	37		944 (133)
	林野(a)													
り災世帯数	全損													
	半損											1		1
	小損			1										1
	り災人員			1								1		2
死傷者	死者											1		1
	負傷者			1										1
損害見積額(千円)	建物			8							13,494	548		14,050
	林野													
	車両					147								147
	船舶													
	航空機													
	その他													
	合計			8		147					13,494	548		14,197
出場車両人員	署(台)					6					6	6	5	23
	署(人)					16					18	18	15	67
	団(台)										4	4	5	13
	団(人)										20	27	22	69

### 出火原因別火災発生状況

令和7年中

区分 原因別	月別出火件数												焼損面積		損害 見積額 (千円)		
	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	建物(m <sup>2</sup> ) (うち表面積)		林野 (a)	
放 火																	
放火の疑い	1												1	37		548	
たばこ																	
火遊び																	
こんろ																	
ストーブ																	
たき火																	
煙突・煙道																	
ガス機器																	
天ぷら鍋・厨房機器	1			1										(1)		8	
電気機器																	
電気配線																	
ローソク																	
焼却炉																	
マッチ・ライター																	
火入れ																	
その他	3					1					1		1	907 (132)		13,641	
不明・調査中																	
合 計	5			1		1					1	1	1	944 (133)		14,197	

### 時間帯別火災発生状況

令和7年中

区分 時 間	火災発生件数							焼損棟数					焼損面積		損害 見積額 (千円)
	合計	建物 火災	林野 火災	車 両 火災	船 舶 火災	航 空 機 火災	そ の 他 火災	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (m <sup>2</sup> ) (うち表面積)	林 野 (a)	
0時～6時															
6時～12時															
12時～18時	4	3		1				4	1	1	1	1	944 (132)		14,189
18時～24時	1	1						1				1	(1)		8
不 明															
合 計	5	4		1				5	1	1	1	2	944 (133)		14,197

## 過去5年間の火災発生状況

区分		年別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
		総火災件数	9	13	5	15	5
火災の種別	建物火災	8	8	4	6	4	
	林野火災						
	車両火災	1	2		3	1	
	船舶火災						
	航空機火災						
	その他火災		3	1	6		
損害見積額(千円)		9,609	4,709	4,551	34,131	14,197	
焼損棟数	全焼	1	4	2	3	1	
	半焼	1			2	1	
	部分焼	5	1		5	1	
	ぼや	5	3	2	2	2	
	合計	12	8	4	12	5	
焼損面積	建物(㎡) (うち表面積)	148 (1)	395 (0)	182 (0)	507 (231)	944 (133)	
	林野(a)						
死傷者	死者	1			2	1	
	負傷者	2	3		3	1	
り災世帯数		5	8	1	9	2	
り災人員		6	12	3	13	2	

## 過去10年間の出火原因別火災発生状況

区分	年別									
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
合 計	10	11	16	10	12	9	13	5	15	5
放 火	1									
放 火 の 疑 い	3				1	1			1	1
た ば こ			2	1	1		1		1	
火 遊 び										
こ ん ろ			1				1			
ス ト ー ブ	1	1	2		3		1		1	
た き 火				2						
煙 突 ・ 煙 道		1	1				1			
ガ ス 機 器				1			1			
天ぷら鍋・厨房機器								1		1
電 気 機 器				1	2	1	1			
電 気 配 線	1	1	2	1		2	2		3	
ロ ー ソ ク					1					
焼 却 炉			1							
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー										
火 入 れ										
そ の 他	3	3	5	3		3	5	3	6	3
不 明 ・ 調 査 中	1	5	2	1	4	2		1	3	

## 三沢市における主な火災記録

発 生 年 月 日	時 間	発 生 場 所	気 象	原 因	焼 損 棟 数	損 害 額 (千円)	り災世帯等
大正 5年 4月11日	3:30	下田村古間木 (三沢市)	南 西 疾風	不審火	34 棟	16	
大正 8年 4月22日	1:03	六戸村古間木 (三沢市)	不 明	ランプ	33 棟	70	
昭和23年 5月20日	12:00	大三沢町上久保 (中央町一丁目)	不 明	不 明	40 棟 (林野4ha)	不 明	
昭和23年11月 9日	1:20	大三沢町上久保 (幸町三丁目)	不 明	炉 火	31 棟	7,200	
昭和24年11月13日	18:40	大三沢町上久保	北 西 1m	こたつ	23 棟	5,000	
昭和26年 1月23日	7:25	大三沢町本町五丁目	西北西 3m	電気コンロ	41 棟	21,000	
昭和32年 3月 2日	1:10	大三沢町 中央通り一丁目	北 10m	ストーブ	18 棟	20,000	
昭和32年 5月13日	22:10	大三沢町 中央通り三丁目	西北西 5m	コンロ	9 棟	4,064	17世帯 死1傷1
昭和32年10月18日	1:10	大三沢町本町三丁目	北 西 7m	不 明	45 棟	48,538	61世帯 死1傷5
昭和32年11月 8日	2:30	大三沢町本町一丁目	北 西 5m	ストーブ	17 棟	44,580	17世帯
昭和32年11月28日	6:10	大三沢町 中央通り一丁目	南 0.5m	不 明	9 棟	42,303	35世帯
昭和33年 4月26日	1:10	大三沢町本町六丁目	東 0.5m	不 明	9 棟	78,180	34世帯 傷1
昭和35年 7月 1日	8:20	三沢市中央町二丁目	西南西 6m	不 明	19 棟	27,720	33世帯
昭和41年 1月11日	14:15	三沢市中央町二丁目	西 22m	ガスコンロ	450 棟 (53,537m <sup>2</sup> )	1,565,605	三沢大火 828世帯
昭和43年 5月13日	9:49	三沢市中央町三丁目 三沢市幸町一丁目 三沢市大字犬落瀬	南 東 3m	化学薬品 石油ストーブ 化学薬品	3 棟	40,000	十勝沖地震
昭和47年11月21日	1:35	三沢市幸町三丁目	南 東 10m	たばこ	5 棟 (664m <sup>2</sup> )	38,864	11世帯 死1
昭和48年 7月 5日	2:10	三沢市中央町二丁目	西 5m	不 明	6 棟 (1,543m <sup>2</sup> )	125,184	6世帯
昭和57年 6月 7日	3:00	三沢市中央町二丁目	西 3.1m	不 明	5 棟 (946m <sup>2</sup> )	127,741	3世帯
平成10年 3月 23日	0:08	三沢市幸町一丁目	西 4.1m	放火の疑い	3 棟 (1,100m <sup>2</sup> )	54,666	18世帯
令和元年12月24日	14:20	三沢市庭構	北 西 6m	換気扇	3棟(豚舎) (4,188m <sup>2</sup> )	188,851	

## 救急業務の概要

### 1 救急車の運用

当消防本部の救急救命士数は、令和8年3月31日現在で38名おり、うち気管挿管認定者32名、薬剤投与認定34名、心停止前静脈路確保・ブドウ糖投与(血糖測定)認定者34名である。

令和7年における救急業務は、本署所属の救急1号車、古間木出張所所属の救急2号車、北出張所所属の救急3号車の計3台で運用した。

### 2 救急出場及び搬送人員の状況

令和7年中の救急出場件数は1,862件、一日平均5件、搬送人員1,717人は管内人口37,073人(令和7年12月末現在)のうち概ね20人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。出場件数は、前年より31件増加し、搬送人員は24人増加した。不搬送件数は2件減少した。

	令和6年	令和7年	増減
出場件数	1,831件 (161)	1,862件 (159)	31件増 (-2)
搬送人員	1,693人	1,717人	24人増

※出場件数内の()は不搬送件数

## 署所別・事故種別救急活動状況

令和7年中

署所	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
		本署	出場件数	2			69	7	7	170	3	5	744	158
	搬送人員				56	7	7	160	3	3	679	158		1,073
北出張所	出場件数			2	27	4		25		3	144	6		211
	搬送人員			1	22	4		24		1	135	6		193
古間木出張所	出場件数	2			41	1		79	3	1	323	32		482
	搬送人員				40	1		75	3	1	299	32		451
合計	出場件数	4		2	137	12	7	274	6	9	1,211	196	4	1,862
	搬送人員			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196		1,717

## 青森県ドクターヘリ要請状況

年	種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
令和2年	要請件数			1	1	3		11			39	7	62
	搬送人員			1		3		5			17	3	29
令和3年	要請件数	1			8	5		9		1	29		53
	搬送人員				4	3		5			11		23
令和4年	要請件数				9	8		7		3	47	4	78
	搬送人員				1	4		4	1	2	22	3	37
令和5年	要請件数			2	9	3		2		1	39	8	64
	搬送人員			2	8	3		1		1	24	8	47
令和6年	要請件数	1			8	7		6			34	7	63
	搬送人員				2	5		2			15	5	29
令和7年	要請件数			1	7			5			37	10	60
	搬送人員				4			3			24	10	41

## ドクターカー要請状況

年	種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
令和2年	要請件数	2			4			6			15	4	31
	搬送人員	2			4			4			14	4	28
令和3年	要請件数	2			4			6			15	4	31
	搬送人員	2			4			4			14	4	28
令和4年	要請件数				2					1	4		7
	搬送人員				2					1	4		7
令和5年	要請件数				3	1		2		1	9	1	17
	搬送人員				2	1		1			9	1	14
令和6年	要請件数	1			3			2			4	1	11
	搬送人員	1			6			2			4	1	14
令和7年	要請件数			1	7						10	3	21
	搬送人員			1	5						9	3	18

## 月別・曜日別救急活動状況

令和7年中

月別	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
1月	出場件数				6	1		38			108	22				175
	搬送人員				7	1		36			99	22				165
2月	出場件数			1	8			22	1	1	95	15				143
	搬送人員			1	6			20	1		90	15				133
3月	出場件数				13	2		19		1	107	15				157
	搬送人員				13	2		18		1	95	15				144
4月	出場件数				8			15			94	13			1	131
	搬送人員				10			14			83	13				120
5月	出場件数	1			6	3		25	1	1	89	19				145
	搬送人員				5	3		25	1	1	75	19				129
6月	出場件数				12	1	2	13	1		95	18			1	143
	搬送人員				11	1	2	12	1		87	18				132
7月	出場件数				10		1	26	2	2	106	12			2	161
	搬送人員				9		1	25	2	1	98	12				148
8月	出場件数			1	17			29	1	2	96	15				161
	搬送人員				12			28	1	2	90	15				148
9月	出場件数				17	3	2	24			110	19				175
	搬送人員				18	3	2	24			103	19				169
10月	出場件数	1			8	2	1	19		1	108	20				160
	搬送人員				4	2	1	18			103	20				148
11月	出場件数	1			9		1	19		1	103	11				145
	搬送人員				9		1	18			98	11				137
12月	出場件数	1			23			25			100	17				166
	搬送人員				14			21			92	17				144
合計	出場件数	4		2	137	12	7	274	6	9	1,211	196			4	1,862
	搬送人員			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196				1,717

月	出場件数	1			22	1		34	1	2	192	31				284
	搬送人員				18	1		32	1		166	31				249
火	出場件数			1	17	6		33			154	37				248
	搬送人員				16	6		30			145	37				234
水	出場件数	1			13	2	1	39		2	192	27			1	278
	搬送人員				9	2	1	36		1	174	27				250
木	出場件数			1	11	1	1	41		2	149	23				229
	搬送人員			1	9	1	1	38		1	141	23				215
金	出場件数				29	2	2	42	1	2	174	39				291
	搬送人員				21	2	2	40	1	2	165	39				272
土	出場件数	1			26		2	32		1	168	23			3	256
	搬送人員				27		2	32		1	153	23				238
日	出場件数	1			19		1	53	4		182	16				276
	搬送人員				18		1	51	4		169	16				259
合計	出場件数	4		2	137	12	7	274	6	9	1,211	196			4	1,862
	搬送人員			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196				1,717

## 年令区分別 搬送人員

令和7年中

事故種別 年令区分	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
新生児											1		1
乳幼児				7			10			29	5		51
少年				7		3	10			18	4		42
成人				84	12	4	69	6	4	303	64		546
高齢者			1	20			170		1	763	122		1,077
合計			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196		1,717

## 傷病程度別 搬送人員

令和7年中

事故種別 傷病程度	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
死亡							2		1	34			37
重症				7	1		42			123	28		201
中等症			1	24	2	2	63		2	440	161		695
軽症				87	9	5	152	6	2	516	7		784
その他													
合計			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196		1,717

## 收容時間別 搬送人員

令和7年中

事故種別 時間	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計
急病		12	437	596	67	1	1,113
交通事故		1	25	72	20		118
一般負傷			4	88	157	1	259
その他			13	56	114	4	227
合計		30	606	939	136	6	1,717

## 区域別救急活動状況

令和7年中

区域別		事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	
													転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他		
管内	一区	出場件数				18	1		53	3	1	244	5				325	
		搬送人員				14	1		52	3	1	229	5				305	
	二区	出場件数	1			95	8	7	194	3	4	838	190			4	1,344	
		搬送人員				87	8	7	181	3	3	762	190				1,241	
	三区	出場件数	3		2	23	2		19		4	118	1				172	
		搬送人員			1	16	2		18		1	111	1				150	
	小計	出場件数	4		2	136	11	7	266	6	9	1,200	196			4	1,841	
		搬送人員			1	117	11	7	251	6	5	1,102	196				1,696	
	管外	基地内	出場件数				1	1		1			6					9
			搬送人員				1	1		1			6					9
六戸		出場件数							7				5				12	
		搬送人員							7				5				12	
おいらせ		出場件数																
		搬送人員																
東北		出場件数																
		搬送人員																
その他		出場件数																
		搬送人員																
小計	出場件数				1	1		8				11				21		
	搬送人員				1	1		8				11				21		
合計	出場件数	4		2	137	12	7	274	6	9	1,211	196			4	1,862		
	搬送人員			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196				1,717		

- ※ 一区 春日台、古間木、古間木山、本町、新町、大町、栄町、上久保  
花園町、千代田町、犬落瀬古間木、猫又、小山田、堀切沢
- 二区 中央町、松園町、桜町、幸町、緑町、美野原、平畑、後久保、岡三沢  
東町、南町、松原町、日の出、泉町、上屋敷、堀口、東岡三沢、下夕沢、下久保  
南山、深谷、横沢、向平、山ノ下、山ノ神、水筒、上野、下野、北山、さつきヶ丘  
下堀、園沢、流平、大津、中平、前平、三川目、港町、鹿中、四川目、五川目
- 三区 淋代、浜通、淋代平、細谷、六川目、織笠、塩釜、砂森、天ヶ森  
根井、朝日、高野沢、谷地頭、富崎、越下、八幡、戸崎、庭構、早稲田、新森

## 時間帯別出場件数

令和7年中

事故種別 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 材 搬 送	そ の 他	
0時～2時				1			12	2	1	53	3			1	73
2時～4時				1			11	1	1	51	5				70
4時～6時				4			5			55	2				66
6時～8時				11	2		13			102	4				132
8時～10時			1	9	2		37			166	30				245
10時～12時				12	3	2	44		1	158	46				266
12時～14時	1		1	14		1	27	1		117	35			1	198
14時～16時	2			24	3	1	28	1		118	29			1	207
16時～18時	1			25		2	35			121	20			1	205
18時～20時				24	2	1	24		3	122	11				187
20時～22時				9			22	1	2	89	5				128
22時～24時				3			16		1	59	6				85
合 計	4		2	137	12	7	274	6	9	1,211	196			4	1,862

## 過去10年間の救急活動状況

年別	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	
28年	出場件数	12	1		128	24	13	213	7	17	923	152				1,490
	搬送人員				137	24	13	202	5	9	862	152				1,404
29年	出場件数	9			110	20	5	194	6	18	973	210				1,545
	搬送人員	1			115	20	5	179	5	12	895	210				1,442
30年	出場件数	21		1	129	16	14	186	13	22	996	173			1	1,572
	搬送人員	3			148	16	14	169	9	16	910	172				1,457
元年	出場件数	10		2	123	8	14	210	4	18	997	160			2	1,548
	搬送人員	3			120	8	14	194	3	12	898	160				1,412
2年	出場件数	14	1	6	104	14	9	189	5	21	953	169			4	1,489
	搬送人員	2			94	14	9	177	4	13	865	168				1,346
3年	出場件数	13		3	100	10	5	202	6	16	1,012	168			7	1,542
	搬送人員	3			96	10	5	195	5	8	937	168				1,427
4年	出場件数	15		3	108	11	4	264	7	35	1,260	194	1		6	1,908
	搬送人員	2		3	90	11	4	244	5	28	1,161	193				1,741
5年	出場件数	6		4	134	16	12	229	4	24	1,402	230			5	2,066
	搬送人員			2	131	16	12	211	3	19	1,293	228				1,915
6年	出場件数	12		3	120	23	4	266	1	15	1,194	192			1	1,831
	搬送人員	3			107	22	3	255	1	10	1,100	192				1,693
7年	出場件数	4		2	137	12	7	274	6	9	1,211	196			4	1,862
	搬送人員			1	118	12	7	259	6	5	1,113	196				1,717

## 救急隊員の行った応急処置等件数

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人数	1,113	118	259	225	1,715
止血	3	6	37	8	54
固定	1	68	20	3	92
人工呼吸	19			1	20
心臓マッサージ					
うち自動					
心肺蘇生	36		3	1	40
うち自動	28		3	1	32
酸素吸入	214	5	13	58	290
気道確保	42		4	3	49
※1	1				1
※2					
※3	25				25
※4	3		1	1	5
保温	79	9	20	7	115
被覆		6	24	4	34
在宅療法継続	7				7
※A	1				1
※B	2				2
※C	6				6
ショックパンツによる血圧保持					
除細動	1				1
静脈路確保			1		1
心停止前	4				4
心停止後	24		2	1	27
薬剤投与(アドレナリン)	24		2	1	27
その他の応急処置	1			1	2
血圧測定	1,079	115	256	222	1,672
聴診器による心音呼吸音の聴取	796	86	152	76	1,110
血中酸素飽和度の測定	1,087	118	256	224	1,685
心電図	1,090	92	238	213	1,633
血糖測定	67			1	68
エピペン投与					
ブドウ糖投与	5				5
合計	4,579	505	1,028	824	6,936

※1は、経鼻エアウェイを使用し気道確保を行った件数 ※2は、喉頭鏡・鉗子により異物除去を行った件数

※3は、救急救命士がラリングアルマスク等を使用し気道確保を行った件数

※4は、救急救命士が気管挿管を実施して気道確保を行った件数

※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し、応急処置等を行った件数

※Bは、気管切開孔又は尿管囊・人工肛門等の外嚢が施されている傷病者に対し、応急処置等を行った件数

※Cは、※A・※B以外の傷病者に対し、応急処置等を行った件数

## 救急救命士が行った特定行為の状況

## ○気道確保

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
実施回数	28	43	42	32	26
うち気管内挿管	14	27	24	3	5
心肺停止症例	44 件	49 件	49 件	34 件	40 件

※ 気道確保器具

- ・気管内挿管チューブ
  - ・LM(ラリングアルマスク)
  - ・LT(ラリングアルチューブ)
  - ・コンビチューブ
  - ・WBチューブ
- } 食道閉鎖式

※ 平成16年7月に気管挿管が認められ、現在の気管挿管認定救命士は33名  
(令和8年3月31日現在)

## ○除細動

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
実施回数	3	10	7	3	1
心肺停止症例	44 件	49 件	49 件	34 件	40 件

## ○静脈路確保(心肺停止後)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
実施回数	24	28	35	27	27
心肺停止症例	44 件	49 件	49 件	34 件	40 件

## ○薬剤投与(アドレナリン)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
実施回数	11	16	27	28	27
心肺停止症例	44 件	49 件	49 件	34 件	40 件

※ 平成18年4月にアドレナリンによる薬剤投与が認められ、現在の薬剤投与認定救命士は32名  
(令和8年3月31日現在)

## ○静脈路確保(心肺停止前)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
実施回数	15	5	8	9	5

## ○ブドウ糖投与(心肺停止前)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
実施回数	4	4	7	4	5

※ 平成27年2月に心停止前静脈路確保・ブドウ糖投与(血糖測定)が認められ、現在の認定救命士は31名  
(令和8年3月31日現在)

## 救命講習実施状況

区分 実施年	普通Ⅰ (3時間)		普通Ⅱ (4時間)		普通Ⅲ (3時間)		上級 (8時間)		救命入門 (90分)		その他 (3時間未満)		応急手当 指導員		応急手当 普及員		小計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
平成5年～ 13年	155	3,050					1	8			22	834					178	3,892
平成14年	23	392					1	12			6	151					30	555
平成15年	40	791					1	25			7	243					48	1,059
平成16年	36	881					1	6			5	160					42	1,047
平成17年	36	539	5	66			1	11			10	345					52	961
平成18年	61	1,727	10	196			1	9			10	279					82	2,211
平成19年	56	1,052	4	54			2	35			7	153					69	1,294
平成20年	69	1,338	1	15			1	36			6	261					77	1,650
平成21年	39	961	2	40			2	27			2	420					45	1,448
平成22年	42	1,090					1	28			4	84					47	1,202
平成23年	41	936					1	9			5	105					47	1,050
平成24年	50	1,356			4	55	1	12	1	24	1	10					52	1,378
平成25年	44	1,119			3	22	2	30	2	35	6	151					57	1,457
平成26年	40	979			6	106	2	28	6	160	2	34	2	5	1	5	52	1,307
平成27年	47	1,241	1	13	7	84	2	40	6	109	8	81	2	4	1	12	59	1,317
平成28年	43	1,084			5	49	1	8	12	329	5	275	1	8	1	4	68	1,757
平成29年	54	1,251			3	59	1	12	15	420	3	46	1	2	1	6	78	1,796
平成30年	48	1,011			8	90	1	5	7	211	10	213	1	2	1	2	76	1,534
平成元年	66	1,377			7	93	3	15	6	194	5	230	1	4	1	1	89	1,914
令和2年	36	817			5	62	2	17	4	52			3	6	1	2	51	956
令和3年	48	765			6	73	3	12	2	19	2	34			1	4	62	907
令和4年	38	644			4	19	1	5	5	37	1	10			1	2	50	717
令和5年	54	988			10	102	2	11	4	128	1	25			2	6	73	1,260
令和6年	55	906			11	93	4	26	6	157	1	221	1	3	1	2	79	1,408
令和7年	71	752			14	169	1	15	12	334	2	340			2	2	102	1,612
合計	1,292	27,047	23	384	93	1,076	39	442	88	2,209	131	4,705	12	34	14	48	1,665	35,689

※平成5年7月から普通救命講習を開催

※平成17年4月からAED導入により、普通救命講習Ⅰ・Ⅱを開催

※平成24年4月から実施要綱の一部改正に伴い、普通救命講習Ⅲ(小児・乳児・新生児)、救命入門コースを開催

## 救助業務の概要

消防機関の行う救助活動は、火災をはじめ交通事故・水難事故・自然災害や機械による事故等から、人力や機械力等を用いてその危険を排除し、安全な場所に救助するために行われています。

近年、社会経済活動の多様化、都市構造の近代化等により、火災や事故も複雑多様化し、災害においても自然災害、さらには化学災害など救助活動の範囲も拡大して技術的にも装備的にも、より充実したものが求められております。

現在、当本部では、各種救助資器材を装備した救助工作車の配備・救助隊を編成し、専門的な救助活動にあたっています。

また、水難事故に対しては、救助艇「きざきの」の配備・潜水資器材を装備し、潜水士免許取得の潜水隊員により水難救助活動を実施しています。

令和7年中において、救助事故に出場した件数は36件であり、このうち活動を実施した救助活動件数は20件、救助人員は16人となっています。

これらを前年と比較すると、救助出場件数は変わらず、活動件数においては3件減少、救助人員にあつては5人増加しています。

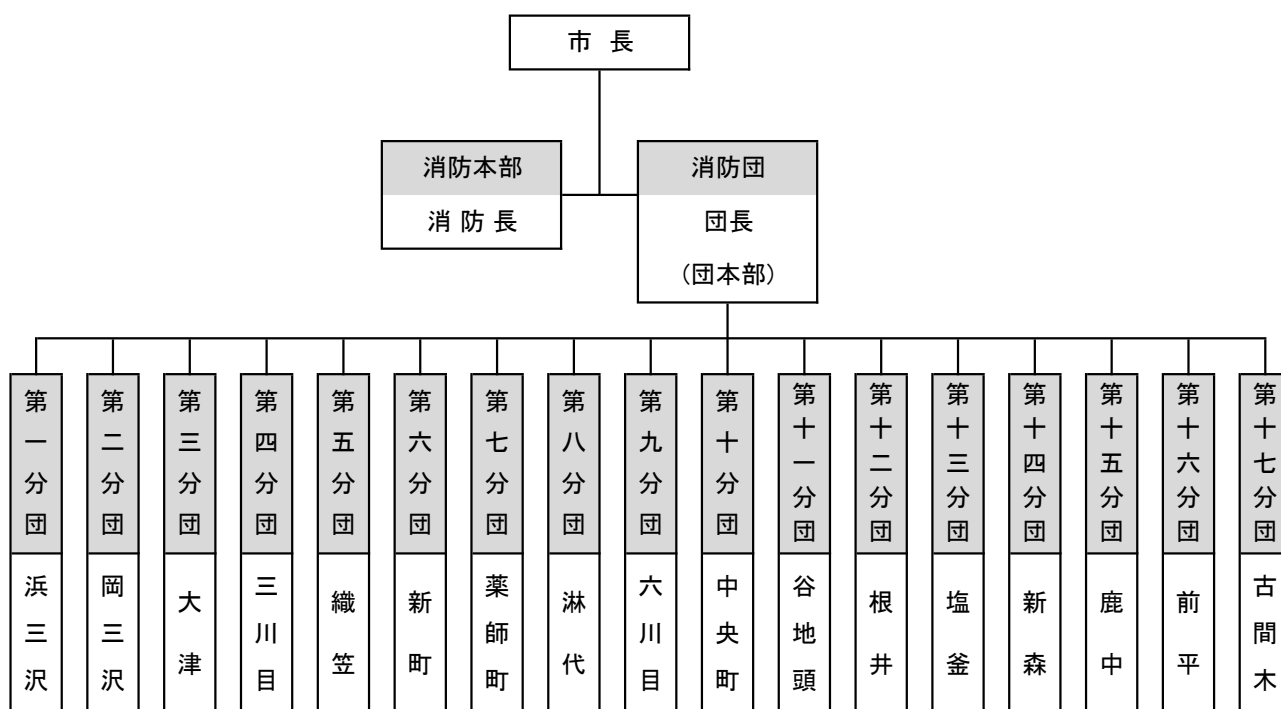
### 1 出場・活動状況

区分	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
出場件数	3	1	13	2		1	5	1		10	36
活動件数	2	1	7	2		1	4	1		2	20
救助人員			9	1		1	4			1	16
出場人員	50	19	174	27		10	38	7		99	424
出場車両(台)	17	6	58	10		3	10	2		33	139

### 2 救助出場・救助活動状況前年との比較

区 分	令和6年			令和7年			出 場 件 数 増 減	活 動 件 数 増 減	救 助 人 員 増 減	出 場 の 全 体 比	
	出 場 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 場 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員					
火 災	建 物	6	6		3	2		-3	-4		8.3%
	建物以外	7	7		1	1		-6	-6		2.8%
交 通 事 故	11	5	6	13	7	9	2	2	3	36.0%	
水 難 事 故	1	1	1	2	2	1	1	1		5.6%	
自 然 災 害											
機 械 に よ る 事 故				1	1	1	1	1	1	2.8%	
建 物 等 に よ る 事 故	5	4	4	5	4	4				13.9%	
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故				1	1		1	1		2.8%	
破 裂 事 故											
そ の 他 の 事 故	6			10	2	1	4	2	1	27.8%	
合 計	36	23	11	36	20	16		-3	5	100%	

## 消防団の組織機構



### ○歴代消防団長

項目	氏名	就任年月日	在職年数
初代	小比類巻要人	大正13年6月18日	18年11ヶ月
2代	鈴木元	昭和18年5月	2年
3代	小比類巻金作	昭和20年9月	4年
4代	堀種三	昭和24年6月	8年
5代	杉野直義	昭和32年6月	5年
6代	野々宮外彦	昭和37年12月14日	11年6ヶ月
7代	馬場五六	昭和49年6月24日	12年
8代	中塩義美	昭和61年6月24日	3年
9代	小比類巻與一	平成1年6月24日	3年
10代	織笠徳太郎	平成5年4月1日	2年2ヶ月
11代	中塩正志	平成7年6月1日	1年9ヶ月
12代	種市金雄	平成9年3月1日	4年
13代	山本正文	平成13年3月1日	14年1ヶ月
14代	畑中直人	平成27年4月1日	2年
15代	佐々木芳英	平成29年4月1日	1年
16代	根市正廣	平成30年4月1日	3年
17代	大沢春彦	令和3年4月1日	2年
18代	渡辺長一	令和5年4月1日	在職中

## 階級別消防団員数

令和8年4月1日現在

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別 団員	合計
定員	1	3	20	20	276				320
実数	1	3	20	19	18	67 (2)	150 (16)	10	288 (18)

※女性団員は内数として( )内に示す。

## 消防団員の配置状況

令和8年4月1日現在

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別 団員	合計
団本部	1	3	3	2	1	2 (2)	14 (10)	1	27 (12)
第1分団			1	1	1	4	9		16
第2分団			1	1	1	4	16		23
第3分団			1	1	1	4	8	1	16
第4分団			1	1	1	4	9 (1)	1	17 (1)
第5分団			1	1	1	4	7	2	16
第6分団			1	1	1	4	14 (1)	1	22 (1)
第7分団			1	1	1	4	7 (2)		14 (2)
第8分団			1	1	1	4	5		12
第9分団			1	1	1	3	12	2	20
第10分団			1	1	1	4	6	1	14
第11分団			1	1	1	4	9 (1)		16 (1)
第12分団			1	1	1	4	2		9
第13分団			1	1	1	4	10		17
第14分団			1	1	1	4	6 (1)		13 (1)
第15分団			1	1	1	3	5		11
第16分団			1	1	1	3	6	1	13
第17分団			1	1	1	4	5		12
合計	1	3	20	19	18	67 (2)	150 (16)	10	288 (18)

※女性団員は内数として( )内に示す。

## 在職年数別消防団員数

令和8年4月1日現在

在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
団員数	62 (12)	48 (6)	57	43	33	23	22	288 (18)
比率(%)	21.5%	16.7%	19.8%	14.9%	11.5%	8.0%	7.6%	100%

※女性団員は内数として( )内に示す。

## 年齢別消防団員数

令和8年4月1日現在

年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
団員数		15 (2)	67 (5)	81 (5)	82 (6)	43	288 (18)
比率(%)		5.2%	23.3%	28.1%	28.5%	14.9%	100%

※女性団員は内数として( )内に示す。

## 消防団員報酬

階級別	基本団員						
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
年額報酬額	82,500円	69,000円	49,500円	44,500円	39,000円	37,000円	36,500円

※機能別団員は、日額報酬2,000円を支給する。

## 消防団員出動報酬

区分	支給金額	
災害出動	4時間未満	1回につき 2,500円
	4時間以上7時間45分未満	1回につき 5,000円
	7時間45分以上	1回につき 8,000円
大規模災害等出場	4時間未満	1日につき 2,500円
	4時間以上7時間45分未満	1日につき 5,000円
	7時間45分以上	1日につき 8,000円
演習・訓練等出動	4時間未満	1日につき 2,500円
	4時間以上	1日につき 3,500円
警戒出動	1日につき 2,500円	
その他	1回につき 1,000円	

## 消防団員出動状況

令和7年中

種別	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		火災	出場回数										4	5
	出場延人員										20	31	22	73
	出場車両数										4	5	5	14
風水害等	出場回数							19				1	18	38
	出場延人員							111				12	112	235
	出場車両数							19				1	18	38
演習訓練	出場回数	44			35		71				25	44		219
	出場延人員	247			72		312				81	209		921
	出場車両数	44			35		71				25	44		219
特別警戒	出場回数	16			28			1		4	18		17	84
	出場延人員	94			171			3		15	119		104	506
	出場車両数	16			28			1		4	18		17	84
捜索	出場回数													
	出場延人員													
	出場車両数													
その他	出場回数	130	102	96	117	105	129	96	116	100	118	101	106	1,316
	出場延人員	411	344	363	435	389	596	306	444	331	474	320	374	4,787
	出場車両数	130	102	96	117	105	129	96	116	100	118	101	106	1,316
合計	出場回数	190	102	96	180	105	200	116	116	104	165	151	146	1,671
	出場延人員	752	344	363	678	389	908	420	444	346	694	572	612	6,522
	出場車両数	190	102	96	180	105	200	116	116	104	165	151	146	1,671

※「捜索」には、行方不明者の捜索を含む。

## 消防団車両配置表

令和8年4月1日現在

所属	種別	車種	登録年月日	経過 年数	ポンプ			備考
					艀装社名	形式	級別	
消防団本部	指揮車	ホンダ	H27.1.19	11				14号車 4WD
第1分団	普通車	日野	H21.3.13	17	日本機械工業(株)	2段タービン	A-2	CD-I型 4WD
第2分団	普通車	いすゞ	H17.3.17	21	(株)モリタ	2段タービン	A-2	CD-I型 4WD
第3分団	普通車	日野	R5.9.27	2	(有)丸栄消機	一段ポリュート式	A-2	CD-I型 4WD
第4分団	普通車	いすゞ	H18.3.3	20	日本機械工業(株)	2段タービン	A-2	CD-I型 4WD
第5分団	積載車	いすゞ	H21.3.13	17	(有)丸栄消機	トーハツ片吸入 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第6分団	普通車	いすゞ	R6.11.28	1	日本機械工業(株)	2段タービン	A-2	CD-I型 4WD
第7分団	普通車	トヨタ	R4.1.14	4	(株)モリタ	一段ポリュート式	A-2	CD-I型 4WD
第8分団	積載車	いすゞ	H31.3.11	7	(有)丸栄消機	トーハツ片吸入 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第9分団	普通車	いすゞ	H13.3.12	25	(株)モリタ	2段タービン	A-2	CD-I型 4WD
第10分団	普通車	日野	H24.3.14	14	(株)モリタ	2段バランスタービン	A-2	CD-I型 4WD
第11分団	積載車	いすゞ	R2.3.6	6	(有)丸栄消機	トーハツ片吸入 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第12分団	積載車	いすゞ	H21.3.13	17	(有)丸栄消機	トーハツ片吸入 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第13分団	普通車	トヨタ	H26.2.26	12	(株)モリタ	2段バランスタービン	A-2	CD-I型 4WD
第14分団	積載車	いすゞ	H25.3.5	13	(株)八戸鉄工	シバウラ 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第15分団	積載車	三菱	H16.2.24	22	(有)丸栄消機	トーハツ片吸入 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第16分団	積載車	いすゞ	H26.2.14	12	(株)IHIシバウラ 防災事業部	シバウラ 高圧1段タービン	B-2	積載車 4WD
第17分団	普通車	トヨタ	H28.2.24	10	(株)モリタ	一段ポリュート式	A-2	CD-I型 4WD

## 消防団屯所一覧

令和8年4月1日現在

名称	所在地	構造	延面積 (㎡)	竣工年月	経過年数
第1分団	三沢市大字三沢字園沢83-1	木造平屋建鉄板葺	99.38	令和4年12月	3
第2分団	三沢市岡三沢五丁目24-2	木造平屋建鉄板葺	115.93	昭和56年3月 (令和3年度改修工事)	45
第3分団	三沢市大津二丁目12-367	木造平屋建鉄板葺	103.92	平成8年2月 (平成29年度改修工事)	30
第4分団	三沢市三川目三丁目69-4	木造平屋建鉄板葺	105.99	昭和57年3月 (平成30年度改修工事)	44
第5分団	三沢市織笠四丁目2651	木造平屋建鉄板葺	99.37	昭和58年3月 (平成27年度改修工事)	43
第6分団	三沢市大字三沢字猫又122-43	鉄骨平屋建 亜鉛メッキ鋼板葺(仮設)	32.74	令和7年3月	1
第7分団	三沢市字古間木山115-5	木造2階建鉄板葺	99.37	平成2年3月	36
第8分団	三沢市淋代六丁目116-2986	木造平屋建鉄板葺	96.89	昭和59年3月 (令和2年度改修工事)	42
第9分団	三沢市六川目四丁目839	木造2階建鉄板葺	94.81	昭和62年3月 (平成28年度改修工事)	39
第10分団	三沢市中央町一丁目5-1	鉄骨鉄筋コンクリート2階建	482.55	昭和56年11月	44
第11分団	三沢市谷地頭二丁目681-6	木造平屋建鉄板葺	95.23	昭和59年3月 (令和4年度改修工事)	42
第12分団	三沢市根井二丁目105-17	木造平屋建鉄板葺	96.88	昭和60年3月 (平成12年度改修工事)	41
第13分団	三沢市塩釜一丁目1251	木造平屋建鉄板葺	97.71	昭和61年3月 (平成26年度改修工事)	40
第14分団	三沢市新森二丁目3-2	木造平屋建鉄板葺	90.80	平成22年12月	15
第15分団	三沢市鹿中二丁目145-703	木造平屋建鉄板葺	85.29	平成元年3月 (令和元年度改修工事)	37
第16分団	三沢市前平一丁目10-6	鉄筋コンクリート平屋建	96.15	平成21年3月	17
第17分団	三沢市古間木二丁目180-3	木造平屋建鉄板葺	173.06	昭和62年3月 (平成27年度改修工事)	39